コピーする

3.1 コピーしてみよう

コピーまでの流れ

① 2150Jの電源を入れます。

② 用紙をセットします。

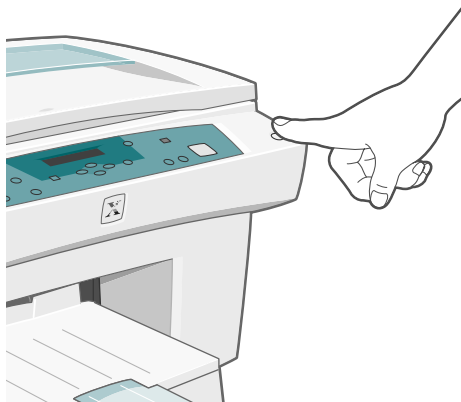
③ 原稿をセットします。

④ <スタート>ボタンを押します。

- 操作パネルに「コピー　シテイマス」と表示されているときは、2150Jと接続しているコンピューターを起動したり、終了したりしないでください。一時的に２１５０Ｊを操作できなくなります。なお、操作できなくなったときは、2150Jの電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜いて、接続し直してください。
- 操作パネルに「コピー　シテイマス」と表示されているときは、2150JとコンピューターをUSBケーブルで接続しないでください。一時的に２１５０Ｊを操作できなくなります。なお、操作できなくなったときは、2150Jの電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜いて、接続し直してください。
- はがきにコピーをする場合は、A4の用紙などにいったんコピーして、サイズ、画質などを確認してから、はがきにコピーしてください。コピー画像がはがきのサイズを越えたり、位置がずれたりする場合は、倍率を調整したり、原稿の位置を適正な位置に移動させて、はがきのサイズに収まるようにしてください。コピー画像が、はがきのサイズを越えると、2150Jの内部がインクで汚れ、コピー、印刷の汚れの原因になります。

1

2150Jの電源を入れます。

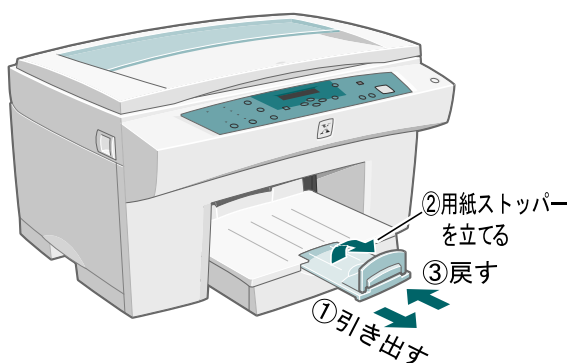
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

用紙をセットします。

用紙のセット方法は、使用する用紙によって違います。

参照 **「5.1　用紙をセットする」（64ページ）**

3

排紙トレイの延長トレイを引き出して、ストッパーを立てます。

4

原稿をセットします。

コピーする面を下にします。

参照 **「5.2　原稿をセットする」（78ページ）**

ヒント

- **<カラーモード>ボタンを押すと、<カラー>と<黒>を切り替えることができます。**
- **<コピー枚数>ボタンを押すと、コピー枚数を変更できます。**
- **<コピー画質>ボタンを押すと、画質の品質を変更できます。**

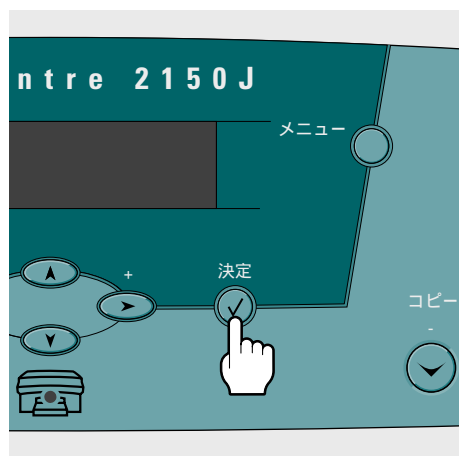
3

5

操作パネルの<メニュー>ボタンを1回押して、写真や文字などの原稿の種類を設定します。

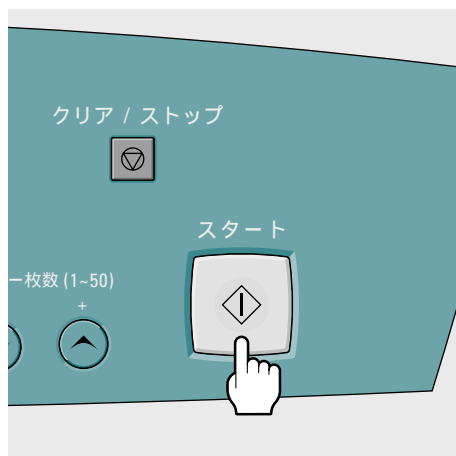
「<メニュー>ボタンの項目」（154ページ）

6

<決定>ボタンを押します。

ヒント　<クリア/ストップ>ボタンを続けて2回押すと、設定が工場出荷時の値に戻ります。

7

<スタート>ボタンを押します。

ヒント　コピーを中止するときは、<クリア/ストップ>ボタンを押します。

- 操作パネルに「コピー シテイマス」と表示されているときは、２１５０Ｊと接続しているコンピューターを起動したり、終了したりしないでください。一時的に２１５０Ｊを操作できなくなります。なお、操作できなくなったときは、2150Jの電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜いて、接続し直してください。
- 操作パネルに「コピー シテイマス」と表示されているときは、2150JとコンピューターをUSBケーブルで接続しないでください。一時的に２１５０Ｊを操作できなくなります。なお、操作できなくなったときは、2150Jの電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜いて、接続し直してください。

自動リセット機能

2150Jには、操作パネルでコピーなどの操作を行ったあとに、一定時間が経過しても操作パネルが使用されないと、設定を自動的に初期状態に戻す自動リセットの機能があります。
この自動リセットが終了するまでは、コンピュータからのスキャンや印刷ができません。
自動リセットが終了する前に、コンピューターからスキャンの操作をすると、「電源/ケーブルが正しく接続されていません。または、正しくインストールされていない可能性があります。」というエラーメッセージがコンピューターに表示されます。
また、自動リセットが終了する前にコンピューターから印刷を指示すると、印刷指示は受け付けられますが、予約状態になり、印刷は始まりません。自動リセットが終了すると、自動的に印刷が始まります。
自動リセットの設定時間を短くする（最小値は15秒）と、自動リセットが早く行われるため、スキャンや印刷までの待ち時間が短くなります。
自動リセットの設定時間を変更する操作方法は次のとおりです。

① <メニュー>ボタンを押します。
② <↓>ボタンを4回押して、[5．ジドウリセット]を選択します。
③ <←><→>ボタンで、設定時間（自動リセットが行われるまでの時間）を選択します。
④ <決定>ボタンを押します。

3.2 縮小/拡大してコピーする

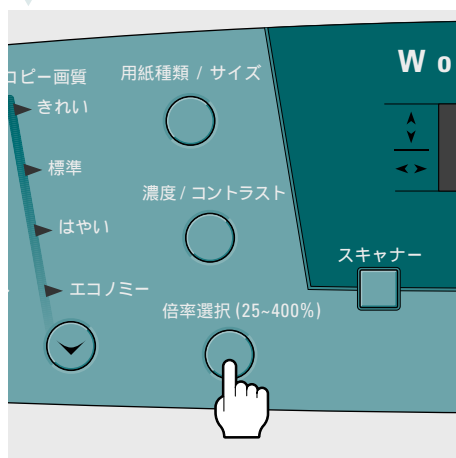
1

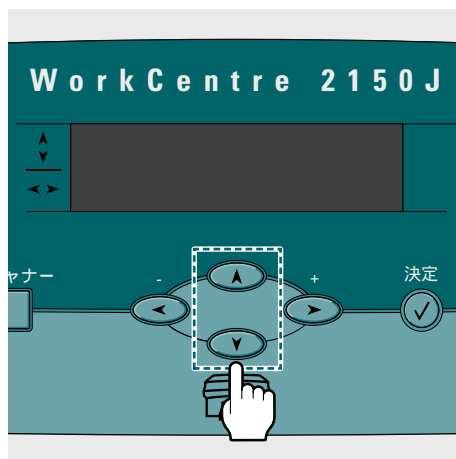
原稿をセットします。

コピーする面を下にします。

参照 「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

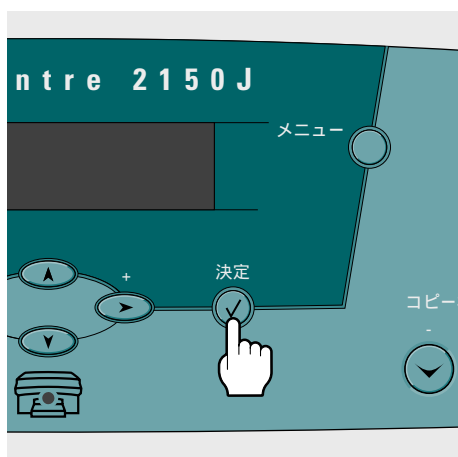
2

<倍率選択>ボタンを押します。

3

<↓>または<↑>ボタンを押して、倍率を選択します。

参照 「<倍率選択>ボタンの項目」(158ページ)

注記 [3.ジドウ]は、現在は使用できません。

倍率を1%刻みで変更するときは、
<←>または<→>ボタンを押します。

<決定>ボタンを押します。

<クリア/ストップ>ボタンを続けて2回押すと、設定が工場出荷時の値に戻ります。

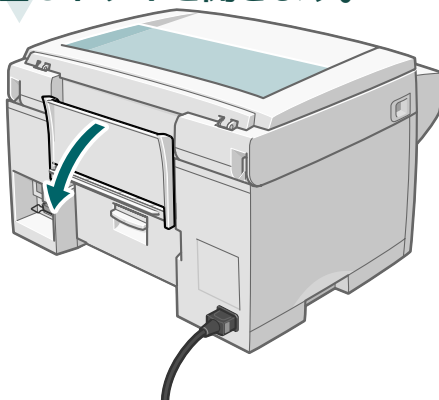
<スタート>ボタンを押します。

3.3 手差し給紙でコピーする

1 原稿をセットします。

コピーする面を下にします。

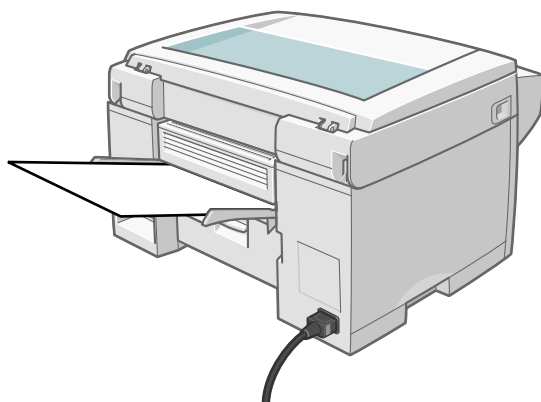
参照 「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

2 手差しトレイを開きます。

3 操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されていることを確認します。

4 手差しトレイに用紙を1枚ずつセットします。

コピーする面を上にします。
(2150Jの背面から見て)手差しトレイの左はしに揃えます。

注記

- **封筒やラベル用紙を使用するときは、用紙ノブを(厚紙)に合わせます。**
- **用紙を手差しトレイにセットするときは、必ず1枚ずつセットしてください。紙づまりの原因となるおそれがあります。**

用紙が自動的に引き込まれるまで、
奥に入れます。

<スタート>ボタンを押します。

3

3.4 両面にコピーする

1

原稿をセットします。

原稿のおもて面を下にします。

参照 「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

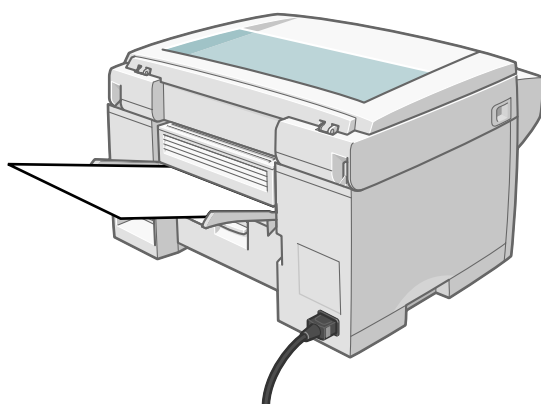
2

<スタート>ボタンを押します。

3

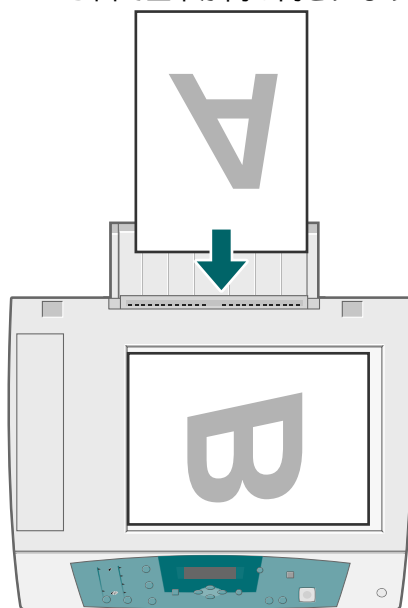
コピーした用紙を、手差しトレイにセットします。

コピーした面を下にします。

4

用紙が自動的に引き込まれるまで、奥に入れます。

もう一度、原稿をセットします。

原稿のうら面を下にします。

原稿の上辺を左側に、手差しトレイにセットした用紙の上辺を手前に置くと、両面印刷は、おもて面とうら面で上下が同じ向きになります。

<スタート>ボタンを押します。

3

濃度を変えてコピーする

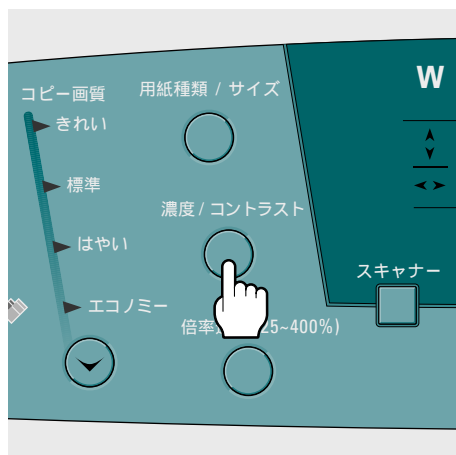
1

原稿をセットします。

コピーする面を下にします。

参照 **「5.2　原稿をセットする」(78ページ)**

2

<濃度/コントラスト>ボタンを押します。

3

<←>または<→>ボタンを押して、濃度を変更します。

次の中から選択できます。

- ウスク
- ヤヤウスク
- フツウ
- ヤヤコク
- コク

4

<決定>ボタンを押します。

5

<スタート>ボタンを押します。

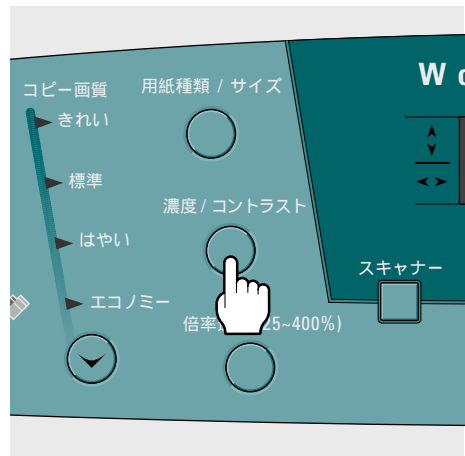
3.6 コントラストを変えてコピーする

1
原稿をセットします。

コピーする面を下にします。

参照 「5.2　原稿をセットする」（78ページ）

2
<濃度/コントラスト>ボタンを続けて2回押します。

<カラーモード>が<黒>に設定されていると、コントラストは設定できません。

3
<←>または<→>ボタンを押して、コントラスト（明暗の差）を変更します。

次の中から選択できます。

- ヨワク
- ヤヤヨワク
- フツウ
- ヤヤツヨク
- ツヨク

4
<決定>ボタンを押します。

5
<スタート>ボタンを押します。

Chapter 4

スキャンする

4.1 スキャンしてみよう

スキャンまでの流れ

① 2150Jの電源を入れます。

② 原稿をセットします。

③ DocuWorksを起動します。

③ スキャンボタンマネージャーを起動します。

④ PCからスキャンを開始します。

④ 操作パネルからスキャンを開始します。

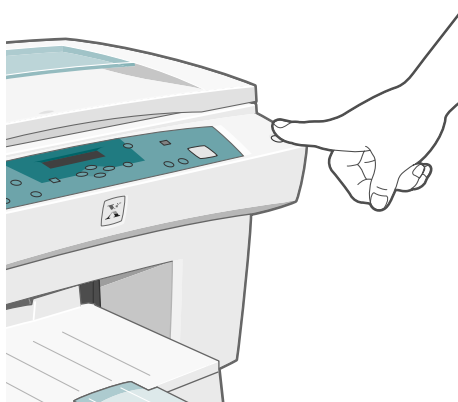
2150Jのスキャナーは、TWAIN規格に準拠しています。スキャナーを使用する場合に、DocuWorks以外のソフトウェアをご利用になるときは、TWAINに準拠しているものを使用してください。

DocuWorksでスキャンする

1

2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

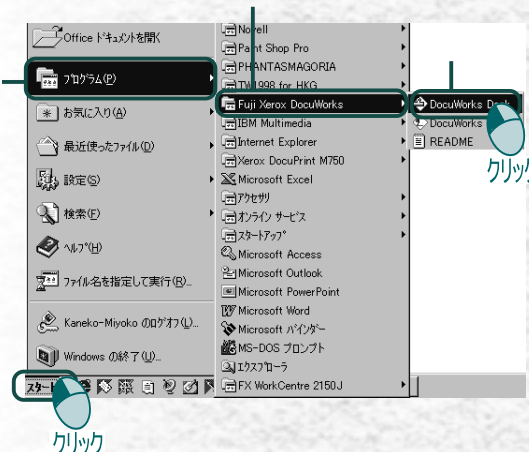
2

原稿をセットします。

読み取る面を下にします。

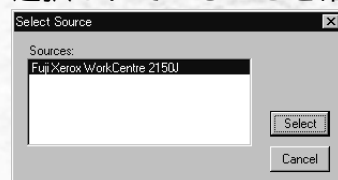
参照
「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

3

[スタート]－[プログラム]－[Fuji Xerox DocuWorks]－[DocuWorks Desk]の順にクリックします。

DocuWorksDeskが起動します。

4

[ファイル]メニューの[スキャナの選択]をクリックします。

[Fuji Xerox WorkCentre 2150J]が選択されていることを確認します。

ヒント

DocuWorks以外のソフトウェアで2150Jのスキャナーを使用する場合は、ソフトウェアから2150J用のスキャナードライバーを選択する必要があります。使用するソフトウェアの「スキャナーの選択」等の設定メニューから「Fuji Xerox WorkCentre 2150J」を選択してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書を参照してください。

[ファイル]メニューの[スキャン開始]をクリックします。

[Fuji Xerox WorkCentre 2150J TWAINスキャナ]ウィンドウが表示されます。

6

[プレビュー]をクリックします。

ウィンドウの右半分に低解像度の画像が表示されます。

ヒント

画像タイプ白黒(ラインアート)に設定すると、プレビューした画像で細い線が表示されないことがあります。その場合は、グレースケールを選択すると、プレビューで表示できます。
グレースケールでプレビュー画像を確認したあと、白黒(ラインアート)に戻してスキャンしてください。

7

プレビューの結果を確認します。

プレビューの結果から、[基本]、[画像調整]、[画像加工]タブで、必要に応じて、設定を変更します。

ウィンドウの右上にある[?]をクリックしたあと、機能がわからない項目をクリックすると、説明が表示されます。

□(フレームツール)をクリックして表示される長方形で、スキャンする範囲を設定します。

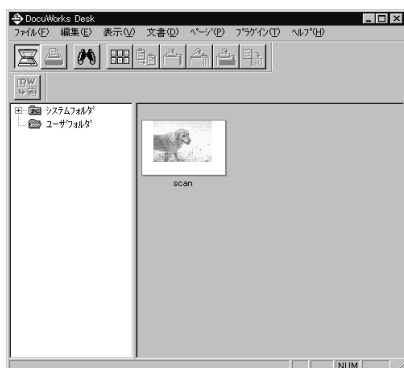
9

[スキャン]をクリックします。

画像の読み取りが始まります。

10

[Fuji Xerox WorkCentre 2150J TWAINスキャナ]ウィンドウの右上の[×](閉じる)をクリックします。

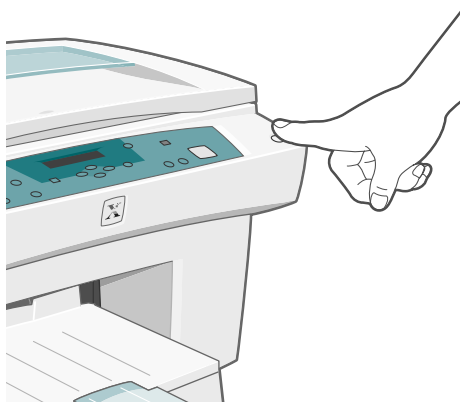
DocuWorksDesk上に、読み取った画像が表示されます。

これで、DocuWorksを使って、読み取った画像を編集したり、印刷したりできます。

操作パネルでスキャンする

1

2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

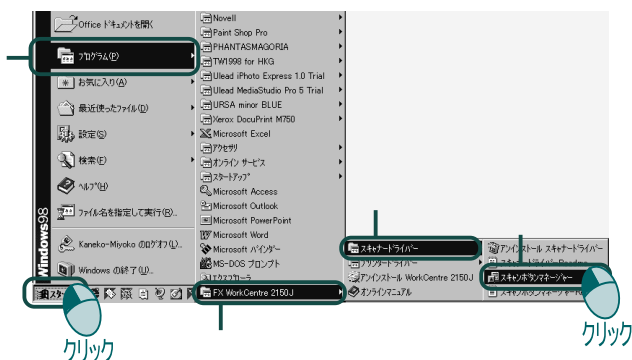
2

原稿をセットします。

読み取る面を下にします。

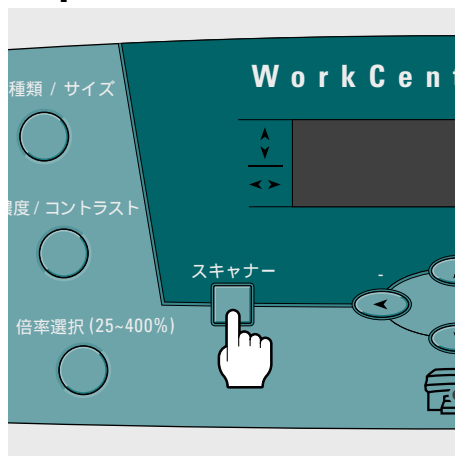
参照 「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

3

[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCentre 2150J]－[スキャナードライバー]－[スキャンボタンマネージャー]の順にクリックします。

スキャンボタンマネージャーが起動して、Windowsのタスクバーにアイコンが表示されます。

4

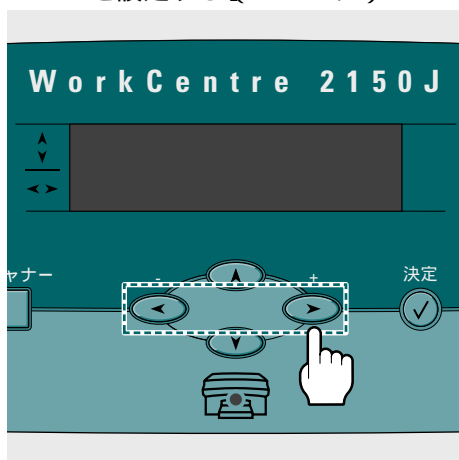
操作パネルの<スキャナー>ボタンを押します。

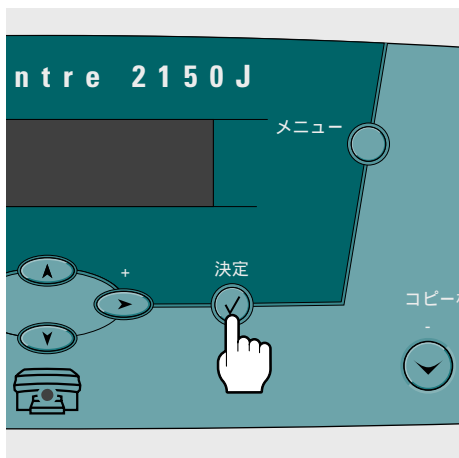
操作パネルに[ユーザー　セッテイ1]と表示されます。

5

<←>または<→>ボタンで、スキャンの設定値を選択します。

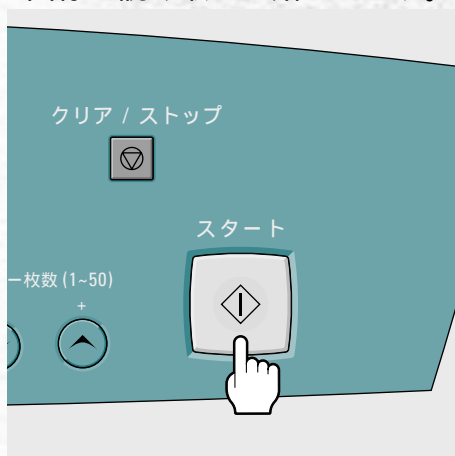
設定値は、[ユーザー セッテイ1]～[ユーザー セッテイ5]の中から、選択します。

補足 **ユーザー設定の1～5は、スキャンボタンマネージャーで設定します。**

参照 **「4.4 スキャンボタンマネージャーを設定する」(60ページ)**

6

<決定>ボタンを押します。

7

<スタート>ボタンを押します。

画像の読み取りが始まります。

読み取った画像は、スキャンボタンマネージャーの設定によって、次のように処理されます。

①[DocuWorksに出力]を選択した場合
DocuWorksが起動し、読み取った画像が表示されます。

②[DocuWorksに出力]を選択しなかった場合
[名前を付けて保存]ウィンドウが表示されます。保存場所とファイル名を指定して[OK]ボタンをクリックすると、画像はBMPファイルとして、保存されます。

4.2 画像を加工してスキャンする

1

原稿をセットします。

読み取る面を下にします。

参照 「5.2　原稿をセットする」(78ページ)

2

[スタート]－[プログラム]－[Fuji Xerox DocuWorks]－[DocuWorks Desk]の順にクリックします。

DocuWorksDeskが起動します。

3

[ファイル]メニューの[スキャン開始]をクリックします。

[Fuji Xerox WorkCentre 2150J TWAINスキャナ]ウィンドウが表示されます。

4

[プレビュー]をクリックします。

ウィンドウの右半分に低解像度の画像が表示されます。

画像タイプ白黒(ラインアート)に設定すると、プレビューした画像で細い線が表示されないことがあります。その場合は、グレースケールを選択すると、プレビューで表示できます。
グレースケールでプレビュー画像を確認したあと、白黒(ラインアート)に戻してスキャンしてください。

5 プレビューの結果を確認します。

プレビューの結果から、[基本]、[画像調整]、[画像加工]タブで、必要に応じて、設定を変更します。

補足

ウィンドウの右上にある[?]をクリックしたあと、機能がわからない項目をクリックすると、説明が表示されます。

6 □(フレームツール)をクリックして表示される長方形で、スキャンする範囲を設定します。

7 [画像加工]タブをクリックします。

8 [シャープネス]の中から画像を調整したい項目を選択します。

- [しない]
- [シャープにする]
- [さらにシャープにする]
- [ぼかす]

ウィンドウの右上にある[?]をクリックしたあと、機能がわからない項目をクリックすると、説明が表示されます。

9 [スキャン]をクリックします。

画像の読み取りが始まります。

4.3 設定を保存する

1

[スタート]－[プログラム]－[Fuji Xerox DocuWorks]－[DocuWorks Desk]の順にクリックします。

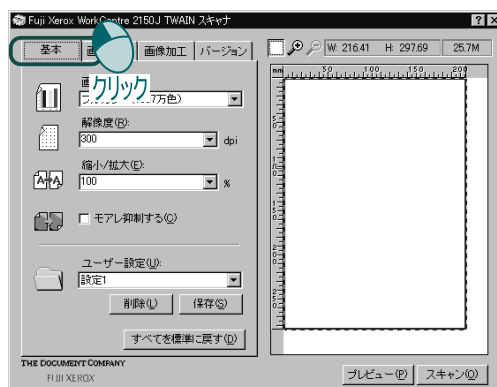
DocuWorksDeskが起動します。

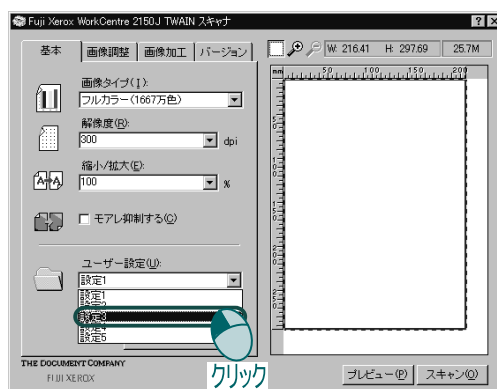
2

[ファイル]メニューの[スキャン開始]をクリックします。

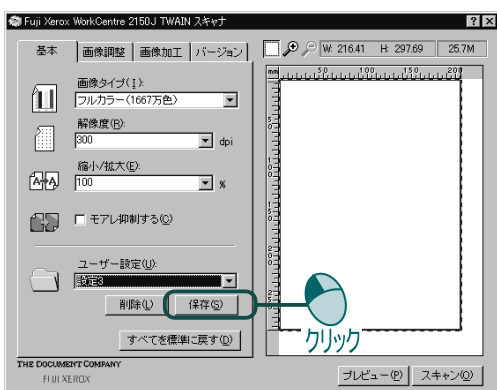
[Fuji Xerox WorkCentre 2150J TWAINスキャナ]ウィンドウが表示されます。

3

[基本]タブをクリックします。

4

ここでは例として、[ユーザー設定]の[設定3]を選択します。

[基本]タブ、[画像調整]タブ、[画像加工]タブで、設定を変更します。

6

[基本]タブの[保存]をクリックします。

- [ユーザー設定]で[設定3]を選択して、[スキャン]をクリックすると、ここで保存した値で画像を読み取ることができます。
- [ユーザー設定]は、[設定1]から[設定5]まで、5種類設定できます。

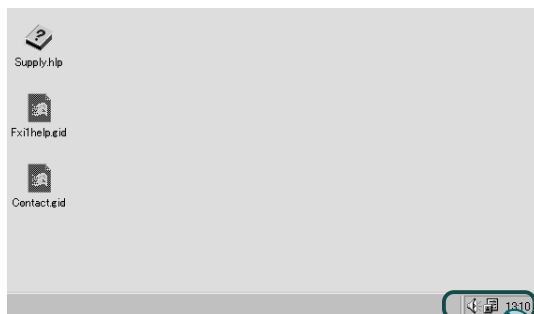
4.4 スキャンボタンマネージャーを設定する

1

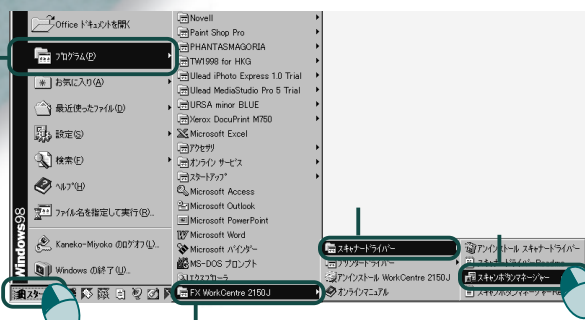
[スタート]−[プログラム]−[FX WorkCentre 2150J]−[スキャナードライバー]−[スキャンボタンマネージャー]の順にクリックします。

スキャンボタンマネージャーが起動します。

2

Windowsのタスクバーの[スキャンボタンマネージャー]アイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。

3

表示されたメニューから[設定]をクリックします。

[スキャンパラメータの設定]ウィンドウが表示されます。

[スキャンパラメータの設定]ウィンドウで、設定を変更します。

参照

[ヘルプ]をクリックして表示されるヘルプ

[スキャンメニュー1]～[スキャンメニュー5]の設定は、操作パネルの<スキャナー>ボタンを押すと表示される[ユーザー　セッテイ1]～[ユーザー　セッテイ5」に対応しています。

5

[OK]をクリックします。

これで、設定した値で2150Jの操作パネルからスキャンを実行できます。

[操作パネルでスキャンする](54ページ)

Chapter

用紙・原稿をセットする

5

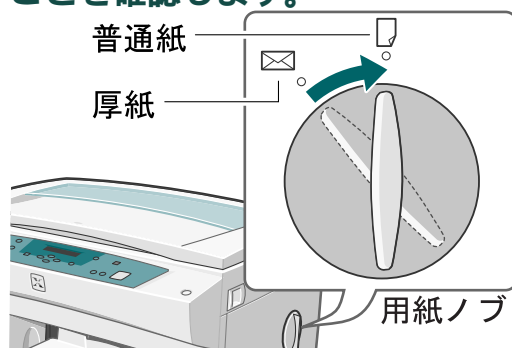
5.1 用紙をセットする

普通紙をセットする

- インクジェット用紙ハイグレード
- インクジェット用光沢紙
- インクジェット用フォト光沢紙

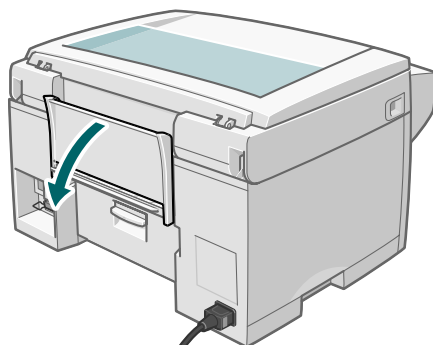
も同じ方法でセットします。

インクジェット用フォト光沢紙は、弊社の製品を使用することをお勧めします。

1 用紙ノブが▯（普通紙）に合っていることを確認します。

注記 **ラベル用紙や封筒をセットするときは、用紙ノブを ✉（厚紙）に合わせます。**

用紙を用紙トレイにセットするときは、手順2に進みます。

手差しトレイにセットするときは、次の手順で操作します。

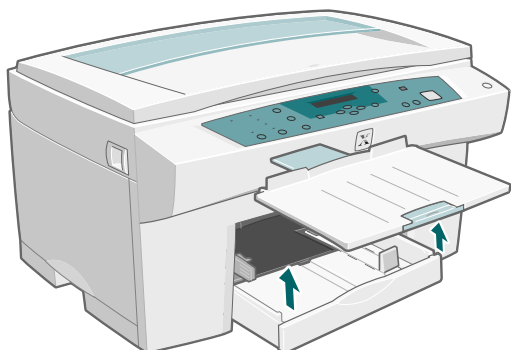
① 手差しトレイを開きます。

② 操作パネルに「コピー デキマス」と表示されていることを確認します。

③ 印刷する面を上にして、（2150Jの背面から見て）手差しトレイの左はしに用紙を1枚ずつセットします。

用紙を手差しトレイにセットするときは、必ず1枚ずつセットしてください。紙づまりの原因となるおそれがあります。

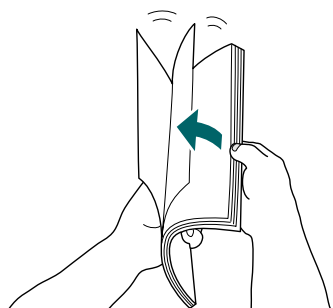
④ 用紙が自動的に引き込まれるまで、奥に入れます。

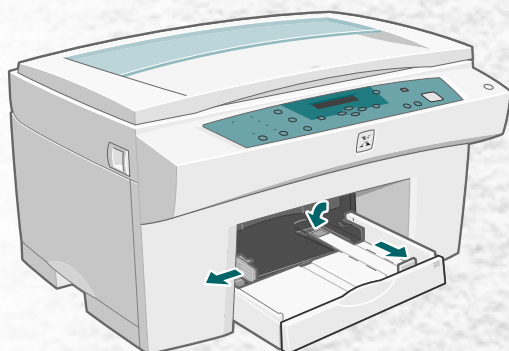
手順11に進みます。

2 排紙トレイを持ち上げて、外します。

3 用紙をよくさばいて、四隅をそろえます。

インクジェット用光沢紙の印刷する面がカールしている（反っている）ときは、印刷する面の後端を印刷する面と反対側に反らして、十分にカールを矯正してから用紙トレイにセットしてください。プリントヘッドとの摩擦で、用紙の後端が汚れるおそれがあります。

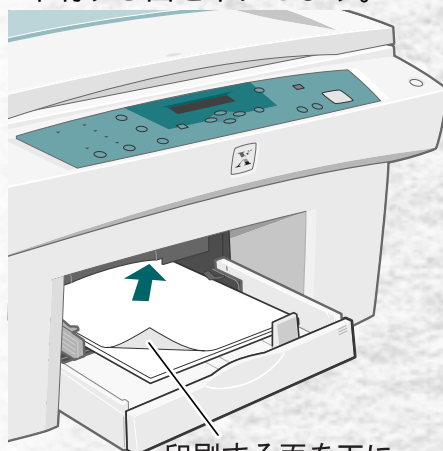
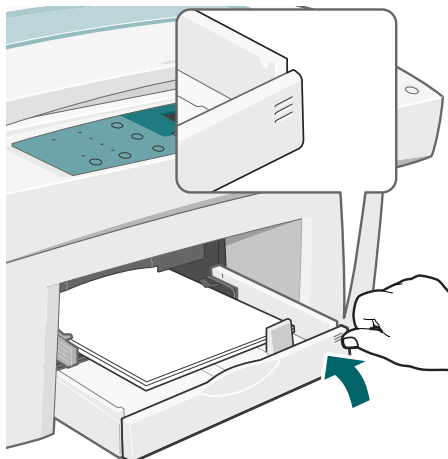
用紙トレイに一度にセットできる枚数

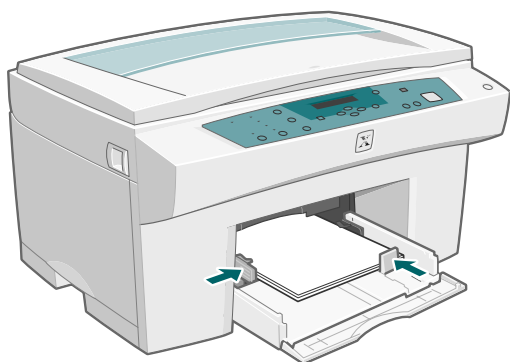
- **普通紙・・・150枚**
- **インクジェット用紙ハイグレード・・・150枚**
- **インクジェット用光沢紙・・・30枚**
- **インクジェット用フォト光沢紙・・・30枚**

4 用紙ガイドを広げます。

用紙トレイの底についている、はがきガイド（グレーのつめ）が立っているときは、横に倒します。

5 用紙トレイの用紙は、すべて取り出します。

6 用紙を右奥にセットします。

印刷する面を下にします。

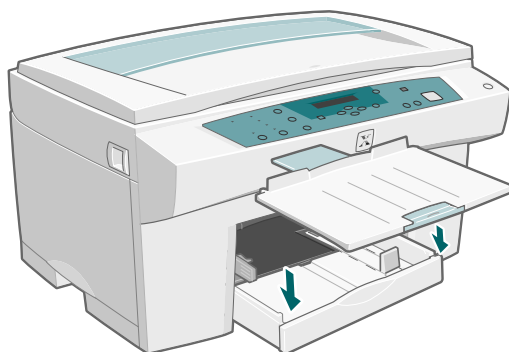
7

用紙トレイの前面を、中央を持って、手前に開きます。

8

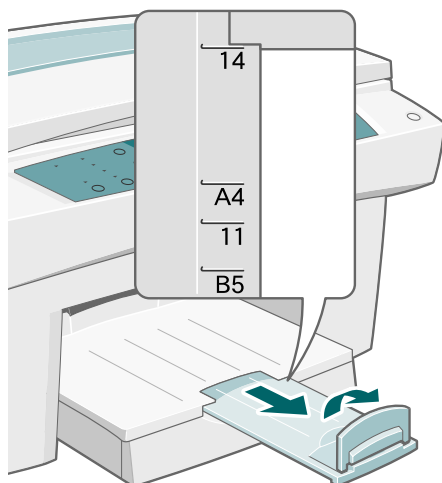
たてとよこの用紙ガイドを、用紙のサイズに合わせます。

9

用紙トレイ前面の、右はしの☰の刻印があるところを押して閉じます。

10

用紙トレイに、排紙トレイを載せて、ふたをします。

11

延長トレイを引き出して、用紙ストッパーを立てます。

延長トレイの右側に、用紙のサイズ(B5、11、A4、14)が刻まれています。セットした用紙のサイズまで、延長トレイを引き出します。

印刷の場合の手順は、これで終了です。
コピーの場合は、次の手順に進みます。

12

操作パネルで、用紙の種類を設定します。

①<用紙種類/サイズ>ボタンを1回押します。
②<←><→>ボタンで、用紙の種類を選択します。
③<決定>ボタンを押します。

参照
「<用紙種類/サイズ>ボタンの項目」(157ページ)

13

続いて、用紙のサイズを設定します。

①<↓>ボタンを1回押します。
②<←><→>ボタンで、用紙のサイズを選択します。
③<決定>ボタンを押します。

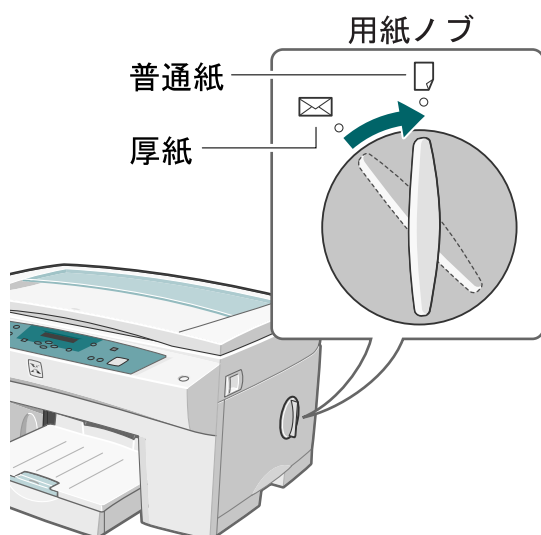
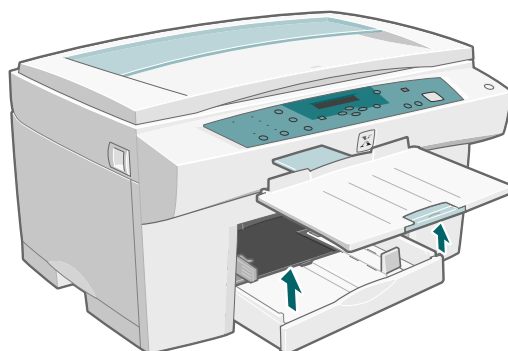
5

はがきを用紙トレイにセットする

はがきをまとめてセットするときは、用紙トレイにセットします。

1

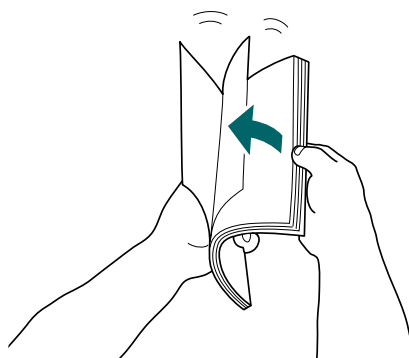
用紙ノブが（普通紙）に合っていることを確認します。

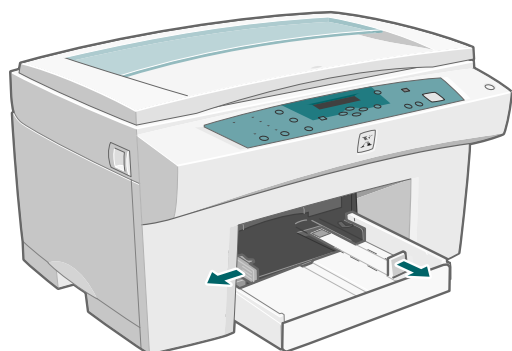
2

排紙トレイを持ち上げて、外します。

3

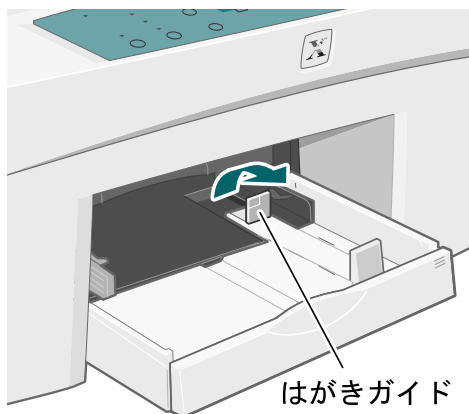
用紙トレイの用紙は、すべて取り出します。

4

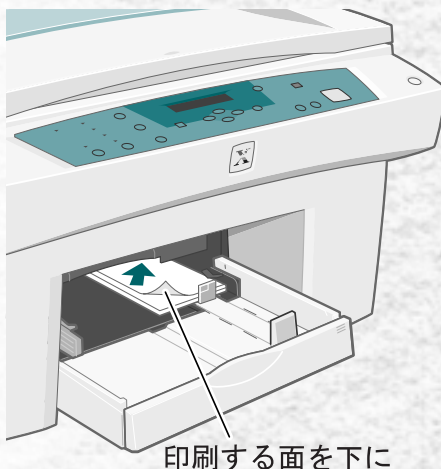
はがきをよくさばいて、四隅を揃えます。

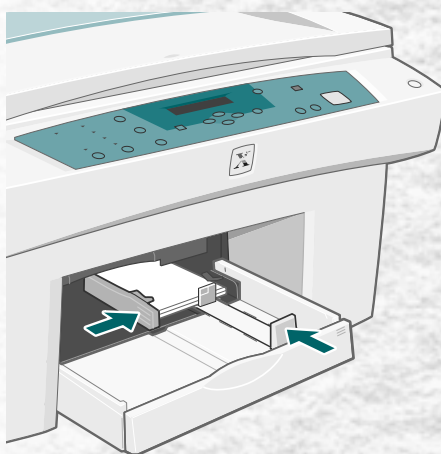
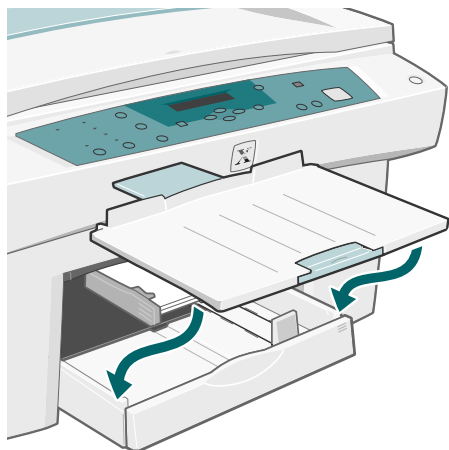
補足
用紙トレイに一度にセットできる枚数は、30枚です。

5

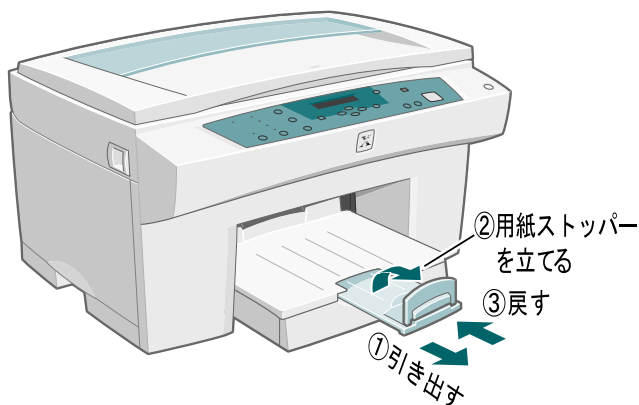
用紙ガイドを広げます。

6

用紙トレイの底に付いている、はがきガイド(グレーのツメ)を立てます。

7

はがきをたての向きでセットします。

印刷する面を下にします。

8

はがきガイドとよこの用紙ガイドを、はがきのサイズに合わせます。

9
用紙トレイに、排紙トレイを載せて、ふたをします。

10
延長トレイを引き出して、用紙ストッパーを立てます。

用紙ストッパーを立てたら、延長トレイを戻します。

印刷の場合の手順は、これで終了です。
コピーの場合は、次の手順に進みます。

11
操作パネルで、用紙の種類を設定します。

①<用紙種類/サイズ>ボタンを1回押します。
②<←><→>ボタンで、用紙の種類を選択します。
- 官製はがき→フツウシ
- インクジェット用官製はがき→コートシ
- インクジェット専用タイプはがき→コートシ
- 光沢はがき→コウタクシ

③<決定>ボタンを押します。

「<用紙種類/サイズ>ボタンの項目」(157ページ)

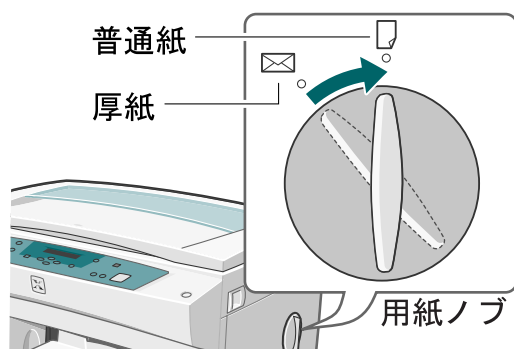
12
続いて、用紙のサイズを設定します。

① <↓>ボタンを1回押します。
② <←><→>ボタンで、「6.ハガキ/A6」を選択します。
③ <決定>ボタンを押します。

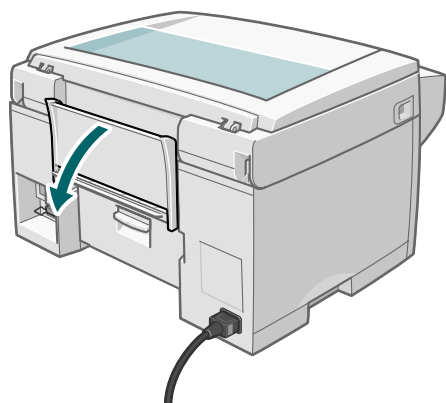
はがきを手差しトレイにセットする

はがきを1枚ずつセットするときは、手差しトレイにセットします。

1

用紙ノブが▯(普通紙)に合っていることを確認します。

2

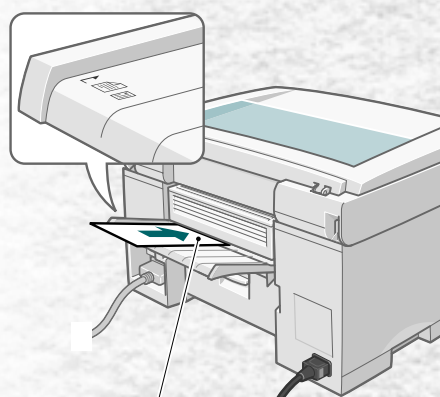
2150Jの背面にある、手差しトレイを開きます。

3

操作パネルに「コピー デキマス」と表示されていることを確認します。

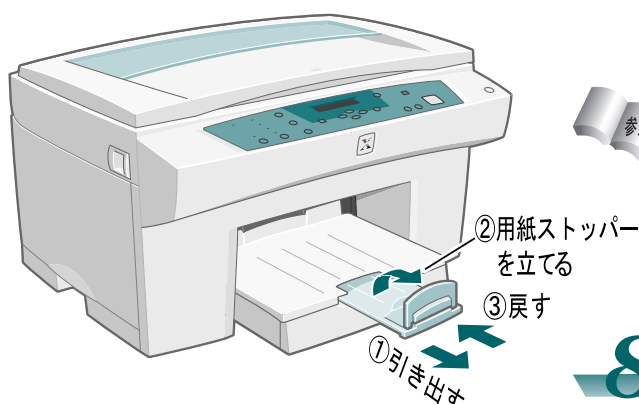
4

はがきをたての向きで、手差しトレイに1枚ずつセットします。

印刷する面を上にします。
(2150Jの背面から見て)手差しトレイの左はしにそろえます。

注記 **はがきを手差しトレイにセットするときは、必ず1枚ずつセットしてください。紙づまりの原因となるおそれがあります。**

5
はがきが自動的に引き込まれるまで、奥に入れます。

6
延長トレイを引き出して、用紙ストッパーを立てます。

用紙ストッパーを立てたら、延長トレイを戻します。

印刷の場合の手順は、これで終了です。
コピーの場合は、次の手順に進みます。

7
操作パネルで、用紙の種類を設定します。

① <用紙種類/サイズ>ボタンを1回押します。
② <←>または<→>ボタンで、用紙の種類を選択します。
- 官製はがき→フツウシ
- インクジェット用官製はがき→コートシ
- インクジェット専用タイプはがき→コートシ
- 光沢はがき→コウタクシ

③ <決定>ボタンを押します。

「<用紙種類/サイズ>ボタンの項目」(157ページ)

8
続いて、用紙のサイズを設定します。

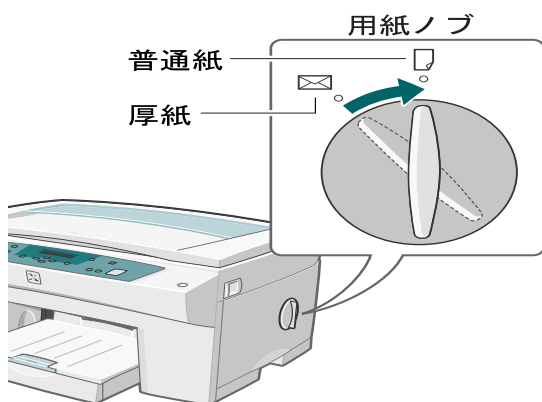
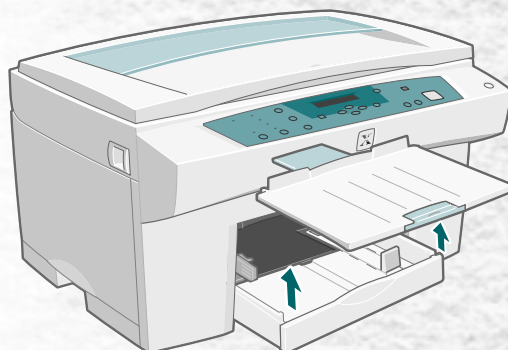
① <↓>ボタンを1回押します。
② <←><→>ボタンで、「6.ハガキ/A6」を選択します。
③ <決定>ボタンを押します。

OHPフィルムをセットする

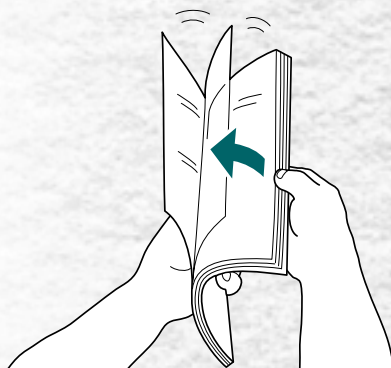
- インクのつきが悪くなるため、必ず、インクジェット専用OHPフィルムを使用してください。
- OHPフィルムは、排出されるたびに1枚ずつ取り出してください。排紙トレイの上でOHPフィルムが重なると、くっついてしまうことがあります。

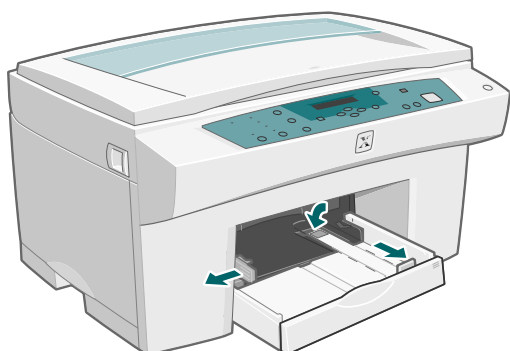
1

用紙ノブが□(普通紙)に合っていることを確認します。

2

排紙トレイを持ち上げて、外します。

3

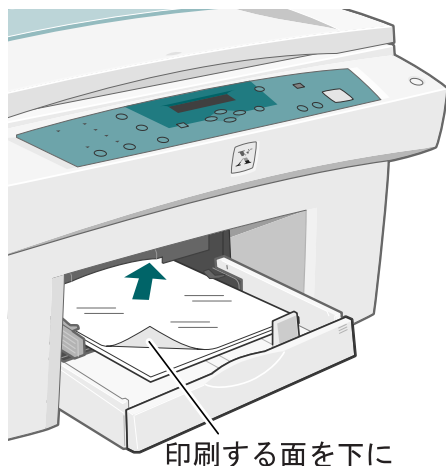
OHPフィルムをよくさばいて、四隅を揃えます。

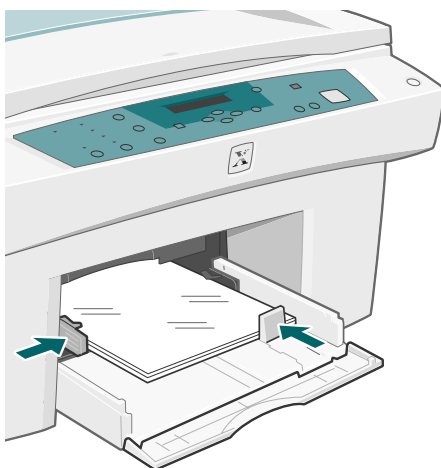
用紙トレイに一度にセットできるOHPフィルムの枚数は、30枚です。

4 用紙ガイドを広げます。

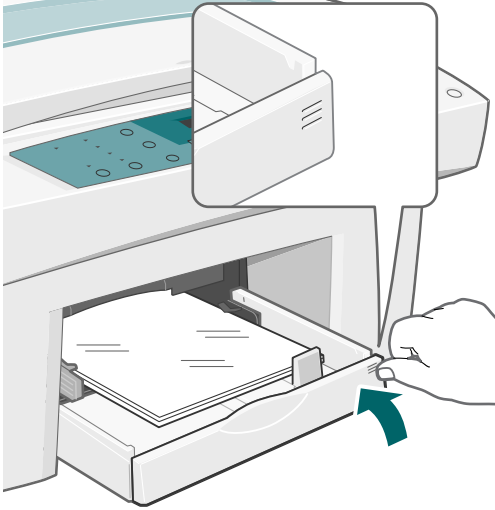
用紙トレイの底についている、はがきガイド（グレイのつめ）が立っているときは、下に倒します。

5 用紙トレイの用紙は、すべて取り出します。

6 OHPフィルムをセットします。

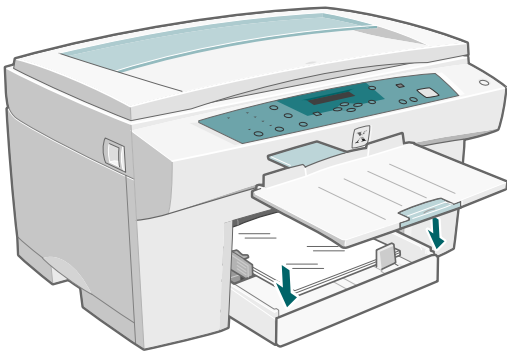
印刷する面（OHPフィルムのざらざらしている面）を下にします。

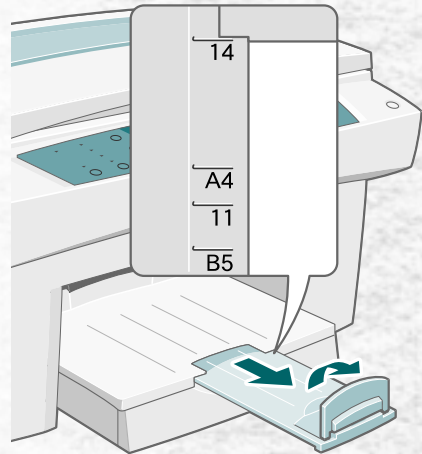
印刷する面を下に

7 用紙トレイの前面を、中央を持って、手前に開きます。

8 たてとよこの用紙ガイドを、OHPフィルムのサイズに合わせます。

9

用紙トレイ前面の、右はしの≡の刻印があるところを押して閉じます。

10

用紙トレイに、排紙トレイを載せて、ふたをします。

11

延長トレイを引き出して、用紙ストッパーを立てます。

延長トレイの右側に、用紙のサイズ(B5、11、A4、14)が刻まれています。セットしたOHPフィルムのサイズまで、延長トレイを引き出します。

印刷の場合の手順は、これで終了です。
コピーの場合は、次の手順に進みます。

12

操作パネルで、用紙の種類を設定します。

①<用紙種類/サイズ>ボタンを1回押します。
②<←><→>ボタンで、「4.OHPフィルム」を選択します。
③<決定>ボタンを押します。

参照 **「<用紙種類/サイズ>ボタンの項目」(157ページ)**

5

13

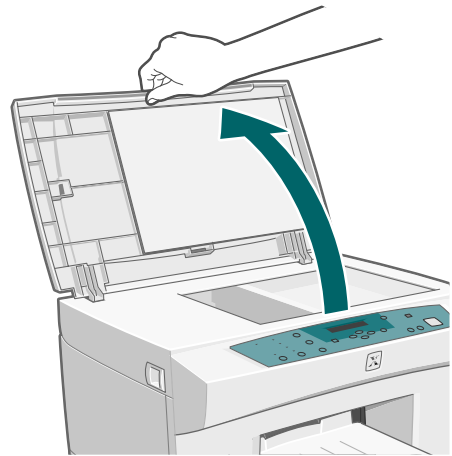
続いて、用紙のサイズを設定します。

① <↓>ボタンを1回押します。
② <←><→>ボタンで、用紙のサイズを選択します。
③ <決定>ボタンを押します。

5.2 原稿をセットする

普通の厚さの原稿

1

原稿カバーを開きます。

2

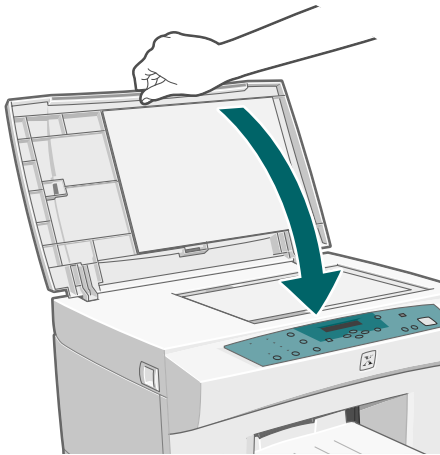
用紙サイズの目盛りに合わせて、原稿を置きます。

コピーする面を下にします。

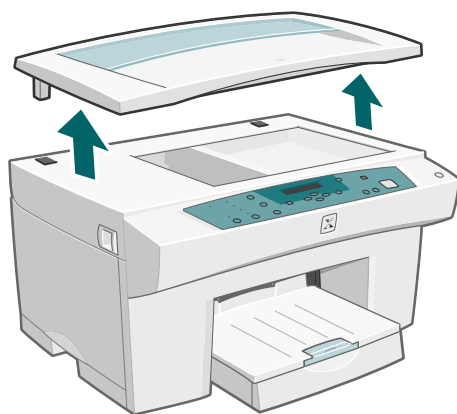
⚠注意 **原稿カバーを開けたままコピーをとるとき、ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原因となるおそれがあります。**

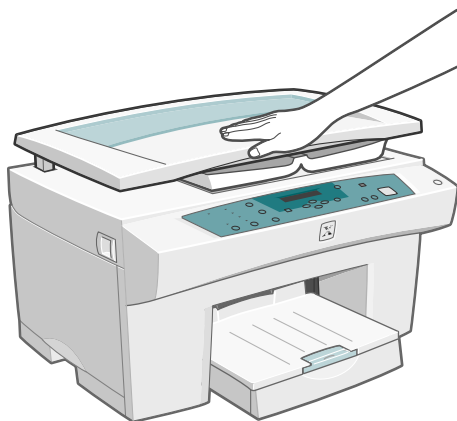
トレーシングペーパーのような透過度の高い原稿は、原稿カバーの裏面の汚れがコピーされてしまうことがあります。この場合は、同じ大きさの白い紙を原稿の上に載せると、きれいにコピーできます。

3

原稿カバーを閉じます。

厚みのある原稿や大きい原稿

1

原稿カバーを閉じたまま、まっすぐ上に持ち上げて、外します。

2

原稿をセットし、外した原稿カバーを上に載せて、軽く押さえます。

3

コピーやスキャンが終了したら、原稿カバーを元の位置に戻します。

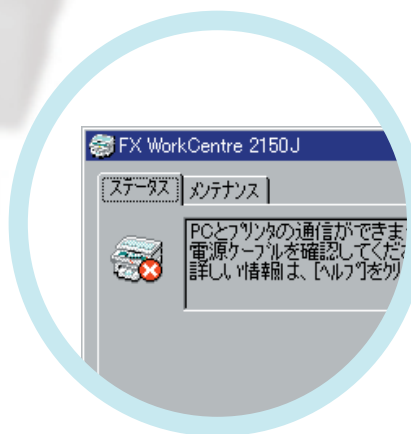
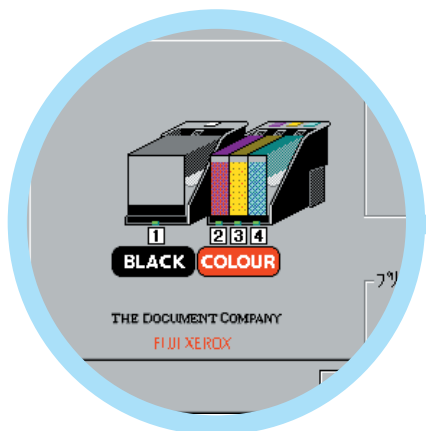
Chapter 6

困ったときは

6.1

どのような症状でお困りですか？

WorkCentre 2150J

1
2 3 4
BLACK
COLOUR
THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

6.2 ソフトウェアをインストールできない

CHECK 1

正しい手順でインストールしましたか？

この取扱説明書に記載されている手順どおりにインストールしてください。

参照

「1.1　必要なソフトウェアをインストールする」（2ページ）

CHECK 2

アプリケーションソフトは終了しましたか？

ワープロソフトや表計算ソフトなど、ほかのソフトウェアを起動したままでは、ソフトウェアをインストールできません。すべてのアプリケーションソフトを終了してから、インストールしてください。

CHECK 3

ウィルスチェックのプログラムは終了しましたか？

ウィルスチェックのプログラムは、自分で意識しなくても自動的に起動していることがあります。ソフトウェアをインストールするときは、必ずウィルスチェックのプログラムを終了してください。インストールが終わったら、ウィルスチェックのプログラムを起動してください。

CHECK 4

使用しているのはインストールが可能なコンピューターですか？

「ソフトウェアをインストールできるコンピューター」(176ページ)を参照して、インストールができるコンピューターかどうかを確認してください。

ソフトウェアが入っているCD-ROMは正常ですか？

「WorkCentre 2150J」CD-ROMに異常がないかどうかを確認してください。コンピューターで開けるかどうかを確認して、CD-ROMが壊れている場合は、カストマーコールセンターにご連絡ください。

1〜5のチェック項目を確認したら、現在インストールされているソフトウェアを削除して、もう一度ソフトウェアをインストールしてください。

「8.3　ソフトウェアの削除とバージョンアップ」（164ページ）

6.3 2150Jの状態がおかしい

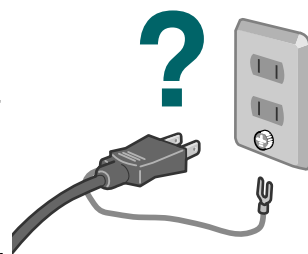
ヒント
2150Jが一時的に停止したり、操作を受け付けなくなったりしたときは、電源スイッチのオン/オフではなく、必ず2150Jから電源ケーブルを抜き、接続し直します。そのあと、もう一度コピーや印刷を行ってください。

2150Jの電源を入れても、操作パネルに「コピーデキマス」と表示されない

Check 1　**電源プラグがコンセントから抜けていませんか?**

Check 2　**コンセントの電源は大丈夫ですか?**

ほかの電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、動作するかどうかを確かめます。

Check 1、Check 2を確認したうえで、〈電源〉スイッチを押しても「コピー　デキマス」が表示されない場合は、カストマーコールセンターにご連絡ください。「コピー　デキマス」以外が表示された場合は、「2150Jの操作パネルのエラーメッセージ」(104ページ)を参照してください。

「コピー　デキマス」と表示されているのに、印刷が始まらない

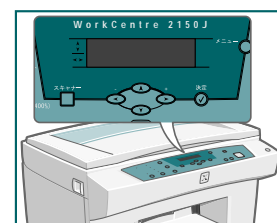
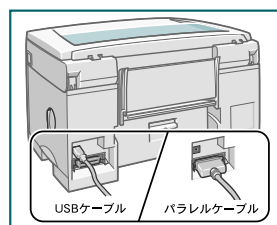
Check 1　**2150Jとコンピューターを接続しているパラレルケーブル、またはUSBケーブルが、接続口から抜けていませんか?**

Check 2　**2150Jとコンピューターを接続しているパラレルケーブル、またはUSBケーブルが、断線したり曲がったりしていませんか?**

予備のケーブルがある場合は、予備のケーブルを使用して、動作するかを確認します。

Check 3　**2150Jとコンピューターとの接続にパラレルケーブルを使用している場合、IEEE1284の仕様のものを使用していますか?**

Check 4　**エラーが発生していませんか?**

2150Jの操作パネルを見て、エラーが発生しているかどうかを確認します。エラーが発生している場合は、「2150Jの操作パネルのエラーメッセージ」(104ページ)を参照してください。

Check 5　**コピーの操作をした直後に、印刷の指示をしていませんか?**

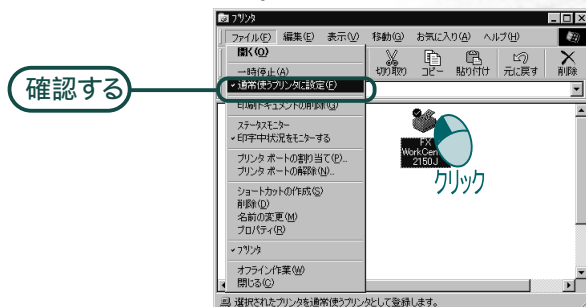
自動リセット(操作パネルでコピーなどの操作をしたあとに、一定時間が経過しても操作パネルが使用されないと、設定が初期状態に自動的に戻る機能)が終了する前に印刷の指示をすると、印刷指示は受け付けられますが、予約状態になり印刷が始まりません。自動リセットが終わると自動的に印刷が始まります。自動リセットについての詳細は、「8.1　各部のなまえとはたらき」の「自動リセット」(153ページ)を参照してください。

Check 6　**プリンタードライバーは正しく設定されていますか?**

次の手順で、2150Jが選択されているか、印刷先のポートは正しく設定されているかを確認します。

1. [スタート]－[設定]－[プリンタ]の順にクリックします。

2. [FX WorkCentre 2150J]をクリックして、[ファイル]メニューをクリックします。[通常使うプリンタに設定]がチェックされていることを確認します。

チェックされていない場合は、[通常使うプリンタに設定]をクリックします。

3. [ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

4. [詳細]タブをクリックして、[印刷先のポート]を確認します。

設定が[FXPR:(Fuji Xerox Printer Port)]になっていることを確認します。

Check 1からCheck 6を確認しても、印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーが正しくインストールされていない可能性があります。プリンタードライバーをインストールし直します。

1.「8.3　ソフトウェアの削除とバージョンアップ」(164ページ)を読んで、プリンタードライバーを削除します。

2.「1.1　必要なソフトウェアをインストールする」(2ページ)を読んで、プリンタードライバーをインストールし直します。

プリンタードライバーをインストールし直しても、印刷が始まらない場合は、カストマーコールセンターにご連絡ください。

印刷に時間がかかるとき

Check 1　**プリンタードライバーの設定で、画質を優先していませんか?**

プリンタードライバーの[画質調整]タブの[印刷画質]の設定を[エクスプレス]、または[標準]に変更します。

Check 2　**複数のアプリケーションソフトを起動していませんか?**

印刷に必要のないアプリケーションソフトを終了します。

6.4 給紙、排紙がうまくいかない

用紙がくっついて送られる

Check 1　用紙トレイにセットしている用紙が多すぎませんか?

用紙トレイよこの、用紙ガイドにある用紙上限線を越えないように、用紙をセットしてください。

Check 2　使用できない用紙をセットしていません?

「8.4 消耗品について」(168ページ)を読んで、セットしている用紙が使用できるかどうかを確認してください。

Check 3　用紙をよくさばいてからセットしましたか?

用紙は、よくさばき、端をそろえてからセットしてください。

Check 4　用紙トレイに異なる種類の用紙を一度にセットしていませんか?

用紙の種類やサイズ、厚さの異なる用紙を一緒にセットしないでください。

Check 5　湿度の高い環境で使用していませんか?

湿度の高い環境で使用すると、用紙がくっつきやすくなります。

用紙が斜めに引き込まれる

Check 1　用紙トレイにセットしている用紙が多すぎませんか?

用紙トレイよこの、用紙ガイドにある用紙上限線を越えないように、用紙をセットしてください。

Check 2　使用できない用紙をセットしていません?

「8.4 消耗品について」(168ページ)を読んで、セットしている用紙が使用できるかどうかを確認してください。

Check 3　用紙ガイドはきちんと合っていますか?

用紙ガイドは、セットしている用紙の端にきちんと合っているかどうかを確認してください。

封筒がうまく送られない

Check 1　**用紙ガイドはきちんと合っていますか?**

封筒をセットするときは、封筒の宛名側からみて左側に用紙ガイドが当たるようにセットしてください。

Check 2　**用紙ノブは✉（厚紙）に合っていますか?**

封筒を印刷するときは、用紙ノブを✉（厚紙）に合わせます。

OHPフィルムがくっついて排紙される

Check 1　**専用のOHPフィルムを使用していますか?**

インクジェット専用OHPフィルムを使用してください。「8.4 消耗品について」（168ページ）を参照してください。

Check 2　**排出されるたびに、1枚ずつ取り出していますか?**

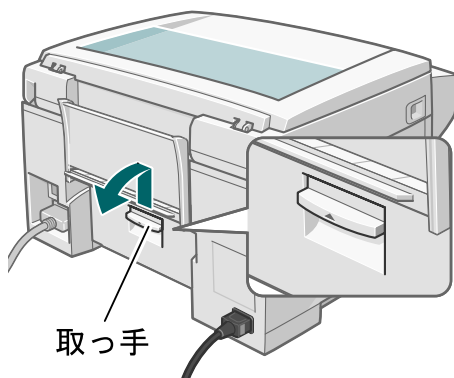
排紙トレイの上で、重なり合わないように、排出されるたびに1枚ずつ取り出します。

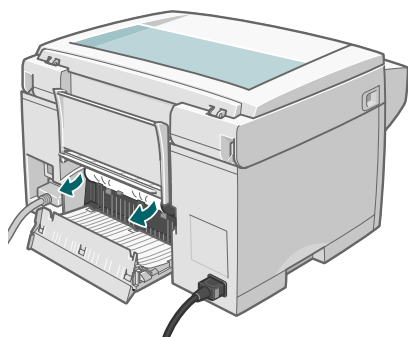
6.5 用紙がつまった

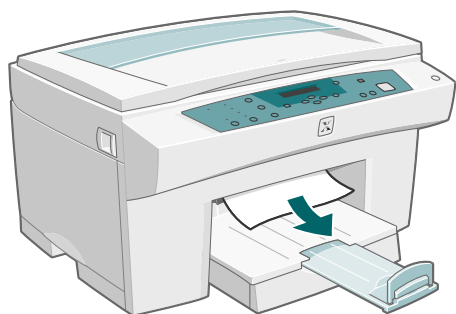
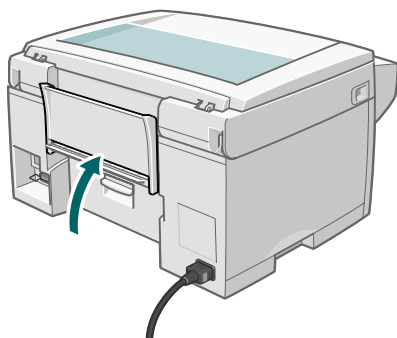
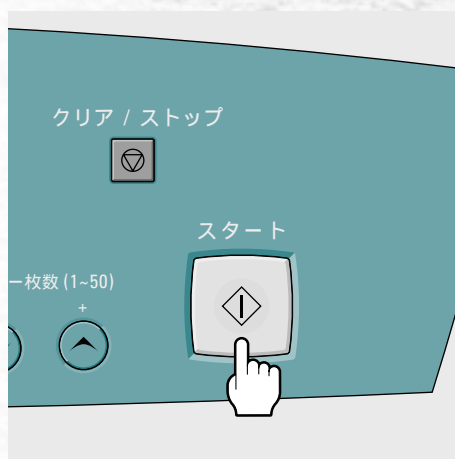
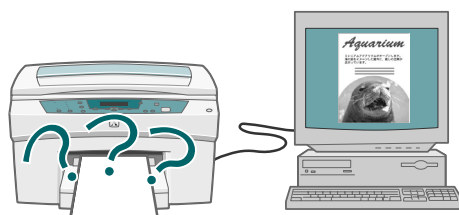
用紙が詰まってしまったら、次の手順で取り除きます。

⚠注意	つまった用紙を取り除くときは、2150Jの内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。 なお、紙片や用紙が見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、カストマーコールセンターに連絡してください。

1

2150Jの背面にある背面カバーを、取っ手を持ち上げて開けます。

2

詰まっている用紙の両側を持って、ゆっくり引き抜きます。

詰まっている用紙の後端が、ローラーに挟まっていないときは、下図のように、用紙の先端の両側を持って、ゆっくり引き抜きます。

3

背面カバーを閉じます。

〈スタート>ボタンを押します。

6.6 プリントやコピーの結果がおかしい

	原因と対処方法
白紙で印刷/コピーされる	**インクがなくなっている** → インク残量を確認し、インクがなくなっていたら、インクカートリッジを交換します。 参照 「7.1　インクカートリッジを交換する」(110ページ)
	プリントヘッドが目詰まりをしている → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。目詰まりが解消されるまで、3回繰り返します。 参照 ・「7.4　プリントヘッドのクリーニング」(134ページ) ・「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」(138ページ)
	2150Jが故障している可能性がある → プリントヘッドのクリーニングを3回繰り返しても、改善されない場合はカストマーコールセンターにご連絡ください。 参照 「8.6　アフターサービスのご案内」(178ページ)
印刷/コピーが薄い、ぼやける	**プリンタードライバーの設定が[高速]になっている(印刷のみ)** → プリンタードライバーの設定を確認します。 参照 「プリンタードライバーの設定と印刷結果」(99ページ)
	用紙ノブの設定が間違っている → 厚紙(封筒など)以外を印刷するときは、用ノブを□(普通紙)に合わせます。
	品質の悪い用紙を使用している → ほかの用紙に印刷/コピーして確認します。

こんなときは	原因と対処方法
印刷/コピーが薄い、ぼやける(続き)	**用紙の印刷/コピーする面を間違えている** → 用紙トレイにセットするときは印刷/コピーする面を下に、手差しトレイにセットするときは印刷/コピーする面を上にして、セットします。 参照 「5.1　用紙をセットする」(64ページ)
	インクがなくなっている → インク残量を確認し、インクがなくなっていたら、インクカートリッジを交換します。 参照 「7.1　インクカートリッジを交換する」(110ページ)
	プリントヘッドの位置がずれている → レジ調整をします。 参照 「7.3　プリントヘッドのレジ調整」(126ページ)
	プリントヘッドが目詰まりしている → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。 参照 ・「7.4　プリントヘッドのクリーニング」(134ページ) ・「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」(138ページ)
はがきや封筒に印刷/コピーするとインクがにじんだり、筋が出たりする	**用紙ノブの設定が間違っている** → 封筒以外を印刷するときは、用紙ノブを□(普通紙)に合わせます。
用紙の端の画像が欠ける	**アプリケーションソフトで設定している余白の数値が間違っている(印刷のみ)** → アプリケーションソフトで、余白を3㎜以上に設定します。
	プリンタードライバーの用紙サイズの設定が間違っている(印刷のみ) → プリンタードライバーの[用紙タブ]の、[出力サイズ]の設定が合っていることを確認します。
印刷/コピーが濃すぎる	**用紙にしわや折りめが付いていたり、カールしたりしている** → ほかの用紙で印刷/コピーして確認します。
	用紙トレイにセットした用紙と、プリンタードライバーの用紙設定が合っていない(印刷のみ) →用紙トレイにセットした用紙と、プリンタードライバーの[用紙の種類]の設定を合わせます。
	プリンタードライバーの設定が[高速]になっている(印刷のみ) → プリンタードライバーの設定を確認します。 参照 「プリンタードライバーの設定と印刷結果」(99ページ)

こんなときは	原因と対処方法
指でこするとかすれる	**インクが乾燥していない** → インクが乾燥するまで用紙に触らないでください。
表の罫線が途切れたり、ずれたりする	**プリントヘッドの位置がずれている** → レジ調整をします。 参照 **「7.3　プリントヘッドのレジ調整」(126ページ)**
	プリンタードライバーの設定が速度優先になっている → プリンタードライバーの設定を確認します。 参照 **「プリンタードライバーの設定と印刷結果」(99ページ)**
	プリントヘッドが目詰まりをしている → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。 参照 • **「7.4　プリントヘッドのクリーニング」(134ページ)** • **「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」(138ページ)**
ディスプレイと印刷の色が明らかに違う	**インクがなくなっている** → インク残量を確認し、インクがなくなっていたら、インクカートリッジを交換します。 参照 **「7.1　インクカートリッジを交換する」(110ページ)**
	プリントヘッドが目詰まりをしている → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。 参照 • **「7.4　プリントヘッドのクリーニング」(134ページ)** • **「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」(138ページ)**
カラーで印刷したいのに、モノクロで印刷される	**プリンタードライバーの設定が白黒の印刷になっている** → プリンタードライバーの設定を確認します。 参照 **「2.1　印刷してみよう」(24ページ)**
きれいにカラー印刷ができない	**用紙がカラー印刷に適していない** → 用紙を、光沢紙やフォト光沢紙に変えて印刷します。 参照 **「2.5　きれいに印刷する」(32ページ)**
	セットしている用紙と、プリンタードライバーの用紙の設定が合っていない → プリンタードライバーの[用紙種類]を、セットした用紙と合わせます。 参照 **『オンラインマニュアル』**
	プリンタードライバーの設定が[高速]になっている → プリンタードライバーの設定を確認します。 参照 **「プリンタードライバーの設定と印刷結果」(99ページ)**

こんなときは	原因と対処方法
文字が化けたり、文字が抜けて印刷/コピーされる	**プリンタードライバーが正しく設定されていない（印刷のみ）** →　プリンタードライバーが正しく設定されているかを確認します。 参照　**「Check 5　プリンタードライバーは正しく設定されていますか？」（87ページ）**
	パラレルケーブル、またはUSBケーブルがしっかり接続されていない（印刷のみ） → パラレルケーブル、またはUSBケーブルを確認します。 参照　**「「コピー　デキマス」と表示されているのに印刷が始まらない」（86ページ）**
	プリントヘッドが目詰まりをしている → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。 参照 ・**「7.4　プリントヘッドのクリーニング」（134ページ）** ・**「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」（138ページ）**
画像がぼやけたり、色が重なったり、黒いすじが出たりする	**プリントヘッドの位置がずれている** → レジ調整をします。 参照　**「7.3　プリントヘッドのレジ調整」（126ページ）**
文字や画像に白い筋が出る	**プリントヘッドが目詰まりをしている** → プリントヘッドのクリーニングをし、テストプリントでクリーニングの結果を確認します。 参照 ・**「7.4　プリントヘッドのクリーニング」（134ページ）** ・**「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」（138ページ）**
	インクがなくなっている → インク残量を確認し、インクがなくなっていたら、インクカートリッジを交換します。 参照　**「7.1　インクカートリッジを交換する」（110ページ）**
部分的に印刷されない箇所がある	**プリンタードライバーの、印刷の向きの設定が間違っている** → プリンタードライバーの[用紙タブ]の、[原稿の向き]の設定が合っていることを確認します。
	プリンタードライバーの、用紙サイズの設定が間違っている → プリンタードライバーの[用紙タブ]の、[出力サイズ]の設定が合っていることを確認します。
	パラレルケーブル、またはUSBケーブルが仕様に合っていない → パラレルケーブルは、IEEE1284準拠のものを使用していることを確認します。 USBケーブルは、USB 1.0以降準拠のものを使用していることを確認します。

こんなときは	原因と対処方法
部分的に印刷/コピーされない箇所がある	**インクがなくなっている** → インク残量を確認し、インクがなくなっていたら、インクカートリッジを交換します。 **「7.1　インクカートリッジを交換する」(110ページ)**
操作パネルのディスプレイに何も表示さない	**電源ケーブルが接続されていますか？** → 電源ケーブルを本体に接続し、電源プラグをコンセントに接続してください。
	スリープモードになっていませんか？ → 2150Jは、60分間使用しないとスリープモードになり、ディスプレイの表示が消えます。スリープモードは、<電源>スイッチを押すと、解除できます。
「コピー　デキマス」の表示にならない	**操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？** →エラーメッセージの内容に従って処置してください。
	「セツデンチュウ　スタートキーヲ　オストカイジョサレマス」と表示されていませんか？ →2150Jは、節電モードに入っています。＜スタート＞ボタンを押すと、節電モードを解除できます。
	印刷ジョブがたまっていませんか？ →印刷ジョブが完了するのを待つか、印刷ジョブを削除してください。
コピーが汚れている コピーが濃すぎる コピーが薄すぎる	**原稿がカラーペーパー、ザラ紙などではありませんか？または原稿が汚れていませんか？** →コピー濃度を調整してコピーしてください。
	原稿ガラス、原稿カバーなどが汚れていませんか？ →原稿ガラス、原稿カバーなどを清掃してください。
	OHPフィルムなどの、透過度の高い原稿ではありませんか？ →透過度の高い原稿では、原稿カバーの汚れが写ります。原稿の上に、原稿と同じサイズの白い紙を重ねてコピーしてください。
	コピー濃度が「コク」や「ヤヤコク」に設定されていませんか？ →コピー濃度を調整してください。
	原稿の濃度が薄くありませんか？ →コピー濃度を調整してください。
	コピー濃度が「ウスク」や「ヤヤウスク」に設定されていませんか？ →コピー濃度を調整してください。

こんなときは	原因と対処方法
コピーが部分的に写らない	**用紙が湿気を含んでいませんか？** →用紙が湿気を含んでいると、部分的に写らないコピーになったり、不鮮明になります。新しい包装の用紙と交換してください。
	規定外の用紙を使用していませんか？ →規定範囲内の用紙を使用してください。
	折りめやしわのある用紙が、トレイに入っていませんか？ →不良用紙を取り除くか、新しい用紙と交換してください。
コピーがずれたり、曲がっている	**原稿が正しくセットされていますか？** →原稿を正しくセットしてください。
	用紙が、トレイや手差しトレイに正しくセットされていますか？ →用紙を正しくセットしてください。
	用紙トレイが確実にセットされていますか？ →用紙トレイを、確実に奥まで押し込んでください。
用紙が詰まっている	**排紙口から用紙が見えていますか？** →排紙口から、用紙を破かないように引き出してください。
	用紙が見当たりませんか？ →背面カバーを開いて、破かないように用紙を引き出してください。
紙づまり、紙しわがたびたび発生する	**用紙が、用紙トレイや手差しトレイに正しくセットされていますか？** →用紙を正しくセットしてください。
	用紙トレイが本体に正しくセットされていますか？ →用紙トレイを正しくセットしてください。
	折りめやしわの入った用紙がトレイに入っていませんか？ →不良用紙を取り除くか、新しい包装の用紙と交換してください。
	用紙がカールしていませんか？ →用紙トレイの用紙を裏返すか、新しい包装の用紙と交換してください。
	機械の内部につまった用紙や紙片が残っていたり、異物が入っていませんか？ →用紙トレイを外すか、背面カバーを開けて、紙片や異物を取り除いてください。
	用紙が湿気を含んでいませんか？ →新しい包装の用紙と交換してください。
	規格外の用紙が用紙トレイに入っていませんか？ →規格に合った用紙と交換してください。

こんなときは	原因と対処方法
コピーの設定がクリアされてしまう	**コピー操作に時間がかかっていませんか？** →操作パネルを15秒以上操作しないと、設定がクリアされます。 設定をそのまま残しておきたい場合は、<メニュー>ボタンを押して、「4.キノウノショキセッテイ」で設定を登録します。 参照 **「<メニュー>ボタンの項目」(154ページ)**
コピーが途中で中断された	**コピー中に、接続されているコンピューターの電源を入れましたか？** →コンピューターの電源を入れると、2150Jにリセット信号が送られ、コピーが中断されます。コピーが終了してから、コンピューターの電源を入れてください。
スキャンスピードが遅い	**パラレルポートの設定は、ECPになっていますか？** →パラレルポートの設定をECPにします。 USBが使用できる場合は、USBを使用すると速くスキャンできることがあります。
スキャンできない	**パラレルポートの設定は、ECPになっていますか？** →パラレルポートの設定をECPにします。
	読み取るデータの量が多すぎます。 →スキャナードライバーで、読み取り時の解像度、範囲を調整して、データの量を少なくします。 添付のソフトウェア「DocuWorks」の制限容量は、50Mbyteです。
	アプリケーションの制限容量を越えている可能性があります。 →スキャナードライバーで、読み取り時の解像度、範囲を調整して、データの量を少なくします。 添付のソフトウェア「DocuWorks」の制限容量は、50Mbyteです。
	操作パネルを操作中ではありませんか？ →操作パネルを操作中は、スキャンができません。 しばらく待つか、<クリア/ストップ>ボタンを2回押して、もう一度スキャンしてください。

プリンタードライバーの設定と印刷結果

プリンタードライバーの設定で[印刷画質]が[高速]になっていると、印刷結果がおかしくなることがあります。印刷が薄かったり、線が途切れてしまうときは、次の手順でプリンタードライバーの設定を変更します。

プリンタードライバーの[画質調整]タブの[印刷画質]の設定を[エクスプレス]、[標準]、または[高画質]に変更します。

6.7 エラーメッセージが表示された

該当するメッセージを探して対処してください。なお、あとに続く文章が省略されていることがあります。

ステータスモニターのエラーメッセージ

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
2つ以上のインクカートリッジが正しくセットされていません。	**2つ以上のインクカートリッジが正しくセットされていない** ➞インクカートリッジをセットし直します。	P.110
2つ以上のインクがありません。	**2つ以上のインクがなくなった** ➞インク残量を確認し、インクがなくなったインクカートリッジを交換します。	P.110
PCとプリンタの通信ができません。	**コンピューターと2150Jの接続エラー** ➞パラレルケーブル、またはUSBケーブルを接続し直します。	セットアップガイド
イエローインクカートリッジが正しくセットされていません。	**黄色のインクカートリッジが正しくセットされていない** ➞黄色のインクカートリッジをセットし直します。	P.110
イエローインクがありません。	**黄色のインクがなくなった** ➞黄色のインクカートリッジを交換します。	P.110
カートリッジが正しくセットされていません。	**インクカートリッジ、またはヘッドカートリッジが正しくセットされていない** ➞インクカートリッジ、およびヘッドカートリッジをセットし直します。	P.110 P.120

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
カラーカートリッジが正しくセットされていません。	**カラーのヘッドカートリッジが正しくセットされていない** ➞カラーのヘッドカートリッジをセットし直します。	P.120
紙づまりです。	**紙づまり** ➞つまった用紙を取り除きます。	P.90
シアンインクカートリッジが正しくセットされていません。	**青のインクカートリッジが正しくセットされていない** ➞青のインクカートリッジをセットし直します。	P.110
シアンインクがありません。	**青のインクがなくなった** ➞青のインクカートリッジを交換します。	P.110
接続ケーブルが正しくセットされていないか、PCとプリンタの通信ができないため、インク残量の情報を更新できません。	**コンピューターとプリンターの通信エラー** ➞パラレルケーブル、またはUSBケーブルを接続し直します。	セットアップガイド
手差しトレイに用紙がありません。	**手差しトレイの用紙切れ** ➞手差しトレイに用紙をセットします。	P.71
ハードウェアのエラーです。	**2150Jのエラー** ➞電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜き、接続し直します。改善されない場合は、カストマーコールセンターに連絡します。	P.178
ハードウェアシーケンスのエラーです。	**2150Jのエラー** ➞電源ケーブルを電源ケーブル接続口から抜き、接続し直します。改善されない場合は、カストマーコールセンターに連絡します。	P.178
ブラックインクカートリッジが正しくセットされていません。	**黒インクカートリッジが正しくセットされていない** ➞黒インクカートリッジをセットし直します。	P.110
ブラックインクがありません。	**黒インクがなくなった** ➞黒インクカートリッジを交換します。	P.110
ブラックカートリッジが正しくセットされていません。	**黒のヘッドカートリッジが正しくセットされていない** ➞黒のヘッドカートリッジをセットし直します。	P.120

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
プリンタの準備ができていない、または電源ケーブルを確認してください。	**電源ケーブルが正しく接続されていない** ➞電源ケーブルを接続し直します。	セットアップガイド
プリンタの準備ができていません。	**電源ケーブルが正しく接続されていない** ➞電源ケーブルを接続し直します。	セットアップガイド
スキャナーユニットが開いています。	**スキャナーユニットが開いている** ➞スキャナーユニットを閉じます。	P.150
プリントしています。	**印刷中** ➞エラーはありません。	-
プリントできます。	**印刷可** ➞エラーはありません。	-
プリントできます。 まもなく2つ以上のインクカートリッジの交換が必要になります。	**2つ以上のインクカートリッジの交換時期が近づいている** ➞インク残量を確認し、足りなくなっているインクカートリッジを準備します。	P.110
プリントできます。 まもなくイエローインクカートリッジの交換が必要になります。	**黄色のインクカートリッジの交換時期が近づいている** ➞黄色のインクカートリッジを準備します。	P.110
プリントできます。 まもなくシアンインクカートリッジの交換が必要になります。	**青のインクカートリッジの交換時期が近づいている** ➞青のインクカートリッジを準備します。	P.110
プリントできます。まもなくブラックインクカートリッジの交換が必要になります。	**黒のインクカートリッジの交換時期が近づいている** ➞黒のインクカートリッジを準備します。	P.110
プリントできます。 まもなくマゼンタインクカートリッジの交換が必要になります。	**ピンクのインクカートリッジの交換時期が近づいている** ➞ピンクのインクカートリッジを準備します。	P.110
ヘッドカートリッジ開放レバーが上がっています。	**ヘッドカートリッジ開放レバーが上がっている** ➞ヘッドカートリッジ開放レバーを下げます。	P.151

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
ヘッドカートリッジが故障しました。	**ヘッドカートリッジの故障** ➞ヘッドカートリッジを交換します。	P.120
マゼンタインクカートリッジが正しくセットされていません。	**ピンクのインクカートリッジが正しくセットされていない** ➞ピンクのインクカートリッジをセットし直します。	P.110
マゼンタインクがありません。	**ピンクのインクがなくなった** ➞ピンクのインクカートリッジを交換します。	P.110
用紙がありません。 手差しトレイに用紙を補給し、…	**手差しトレイの用紙切れ** ➞手差しトレイに用紙をセットします。	P.71
用紙がありません。 トレイに用紙を補給し、…	**用紙トレイの用紙切れ** ➞用紙トレイに用紙をセットします。	P.64

2150Jの操作パネルのエラーメッセージ

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
ウンパンヨウノ ロックヲハズシテクダサイ	**スキャナーのロックが解除されていません。** ➞スキャナーユニットの左右にあるスキャナーユニット開閉レバーを手前に引いて、スキャナーユニットを開けます。スキャナーユニットの裏面の左上にあるロックを上に動かして解除したあと、スキャナーユニットを閉じます。	セットアップガイド「3 配置する」の手順3〜5
プリント デキマス シアンインク コウカン ジキデス	**青のインクが消耗しています。** ➞あと約30枚*の印刷が可能ですが、早めに新品と交換します。	P.110
コピー デキマス シアンインク コウカン ジキデス		
プリント デキマス マゼンタインク コウカンジキデス	**ピンクのインクが消耗しています。** ➞あと約30枚*の印刷が可能ですが、早めに新品と交換します。	P.110
コピー デキマス マゼンタインク コウカンジキデス		
プリント デキマス イエローインク コウカン ジキデス	**黄色のインクが消耗しています。** ➞あと約30枚*の印刷が可能ですが、早めに新品と交換します。	P.110
コピー デキマス イエローインク コウカン ジキデス		
プリント デキマス ブラックインク コウカンジキデス	**黒のインクが消耗しています。** ➞あと約70枚*の印刷が可能ですが、早めに新品と交換します。	P.110
コピー デキマス ブラックインク コウカン ジキデス		
プリント デキマセン シアンインクヲ コウカンシテクダサイ	**青のインクを使い切りました。** ➞対応するインクカートリッジを、新品と交換します。	P.110
プリント デキマセン マゼンタインクヲコウカンシテクダサイ	**ピンクのインクを使い切りました。** ➞対応するインクカートリッジを、新品と交換します。	P.110
プリント デキマセン イエローインクヲコウカンシテクダサイ	**黄色のインクを使い切りました。** ➞対応するインクカートリッジを、新品と交換します。	P.110

＊ 5%標準原稿での目安です。画像やコピーのサイズによって、数値は変わることがあります。

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
プリント デキマセン **ブラックインクヲコウカンシテクダサイ**	**黒のインクを使い切りました。** **➡**対応するインクカートリッジを、新品と交換します。	P.110
ヨウシヲ セット **スタートキーヲ オシテ クダサイ**	**用紙切れです。** **➡**用紙をセットして、<スタート>ボタンを押します。	P.64
プリント デキマセン **シアンインクヲ タダシク セット** **コピー デキマセン** **シアンインクヲ タダシク セット**	**青のインクカートリッジが正しくセットされていません。** **➡**正しくセットし直します。	P.110
プリント デキマセン **マゼンタインクヲ タダシク セット** **コピー デキマセン** **マゼンタインクヲ タダシク セット**	**ピンクのインクカートリッジが正しくセットされていません。** **➡**正しくセットし直します。	P.110
プリント デキマセン **イエローインクヲ タダシク セット** **コピー デキマセン** **イエローインクヲ タダシク セット**	**黄色のインクカートリッジが正しくセットされていません。** **➡**正しくセットし直します。	P.110
プリント デキマセン **ブラックインクヲ タダシク セット** **コピー デキマセン** **ブラックインクヲ タダシク セット**	**黒のインクカートリッジが正しくセットされていません。** **➡**正しくセットし直します。	P.110
プリント デキマセン **ヘッドカートリッジヲタダシクセット** **コピー デキマセン** **ヘッドカートリッジヲタダシクセット**	**黒、またはカラーのヘッドカートリッジが正しくセットされていません。** **➡**正しくセットし直します。	P.120
プリント デキマセン **タダシイ インクヲセットシテクダサイ** **コピー デキマセン** **タダシイ インクヲセットシテクダサイ**	**インクカートリッジを間違った位置にセットしています。** **➡**インクカートリッジとヘッドカートリッジの番号が合うように、セットし直します。	P.110
PCカラ オウトウガ アリマセン **ケーブルヲ カクニンシテ クダサイ**	**PCから応答がありません。** →USBケーブルまたはパラレルケーブルを確認します。	セットアップガイド
スキャナーユニットガ アイテイマス	**スキャナーユニットが開いています。** →スキャナーユニットを閉じます。	P.150

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
テマエ/ハイメンカラ ヨウシヲジョキョ スタートキーヲ オシテ クダサイ	**2150Jの手前または背面に用紙が詰っています。** →手前または背面から用紙を取り除いて、< スタート> ボタンを押します。	P.90
ヨウシノブヲ ヘンコウシ スタートキーヲ オシテ クダサイ	**用紙ノブの設定が違います。** →用紙ノブの設定を変更して、<スタート>ボタンを押します。	P.150
ミギソクメンノ ヨウシノブヲ マワス スタートキーヲ オシテ クダサイ	**用紙ノブの設定が違います。** →用紙ノブを回して、<スタート>ボタンを押します。	P.150
システムエラーデス マニュアルヲ カクニンシテ クダサイ	**システムエラーが発生しています。** →2150Jの手前または背面に用紙が詰まっている場合は、詰まった用紙を取り除きます。 電源プラグを抜き差しして、もう一度操作をします。それでもエラーが表示される場合は、カストマーコールセンターへご連絡ください。	P.90 P.178
システムエラーデス Fxxx マニュアルヲ カクニンシテ クダサイ		
システムエラーデス Lxxx マニュアルヲ カクニンシテ クダサイ		
システムエラーデス Exxx マニュアルヲ カクニンシテ クダサイ		

2150Jと接続しているコンピューターのエラーメッセージ

エラーメッセージ	エラーの内容と対処方法	参照
TWAIN通信エラーが発生しました。	**自動リセットが終了していません。** →自動リセットが終了してから、もう一度スキャンの操作を行います。 自動リセットの設定時間を短くすると、スキャンまでの待ち時間が短くなります。	P.153
ケーブル/電源が正しく接続されていません。または、正しくインストールされていない可能性があります。	**自動リセットが終了していません。** →自動リセットが終了してから、もう一度スキャンの操作を行います。 自動リセットの設定時間を短くすると、スキャンまでの待ち時間が短くなります。	P.153

6.8 そのほかのエラー

ステータスモニターが表示されない

Check 1 **2150Jとコンピューターを接続しているパラレルケーブル、またはUSBケーブルが、接続口から抜けていませんか?**

Check 2 **2150Jとコンピューターを接続しているパラレルケーブル、またはUSBケーブルが、断線したり曲がったりしていませんか?**

予備のケーブルがある場合は、予備のケーブルを使用して、動作するかを確認します。

Check 3 **2150Jとコンピューターとの接続にパラレルケーブルを使用している場合、IEEE1284の仕様のものを使用していますか?**

Check 4 **コンピューターは双方向通信をサポートしていますか?**

設定の確認や変更方法などは、コンピューターに付属の説明書を参照します。

Check 5 **コンピューターのパラレルポートは双方向通信をサポートしていますか?**

設定の確認や変更方法などは、コンピューターに付属の説明書を参照します。

Check 6 **プリンター切り替え器などを、2150Jとコンピューターの間に装着してませんか?**

プリンター切り替え器を外して、ステータスモニターが表示されるかを確認します。

スキャンできない

Check 1 **パラレルポートの設定はECPになっていますか?**

パラレルポートの設定をECPにします。

Check 2 **読み取るデータの量が多すぎませんか?**

スキャナードライバーで、スキャンする解像度、範囲を調整して、データの量を少なくします。
添付のソフトウェアDocuWorksの制限容量は、50Mbyteです。

Check 3 **アプリケーションの制限容量を超えていませんか?**

スキャナードライバーで、スキャンする解像度、範囲を調整して、データの量を少なくします。
添付のソフトウェアDocuWorksの制限容量は、50Mbyteです。

Check 4 **コピーの操作をした直後に、スキャンの指示をしていませんか?**

自動リセット(操作パネルでコピーなどの操作をしたあとに、一定時間が経過しても操作パネルが使用されないと、設定が初期状態に自動的に戻る機能)が終了していません。自動リセットが終了してから、もう一度スキャンの操作を行います。

参照 「8.1　各部のなまえとはたらき」の「自動リセット機能」(153ページ)

7

Chapter

2150Jのお手入れ

7

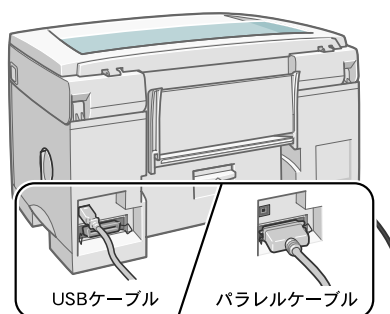
7.1

インクカートリッジを交換する

インクの残量を確認する

インクの残量は、コンピューター、または2150Jの操作パネルで確認できます。

注記

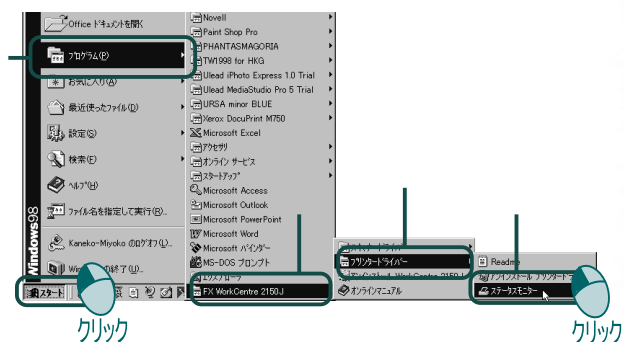
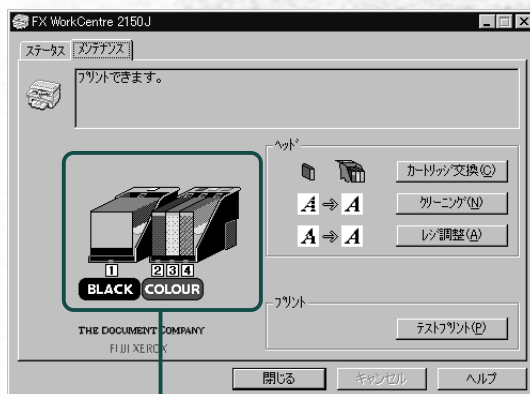
コンピューターで確認するときは、次の2点を確認します。
- コンピューターの電源が入っていること
- 2150JとコンピューターがUSBケーブル、またはパラレルケーブルで接続されていること

コンピューターで確認する

1 2150Jの電源を入れます。

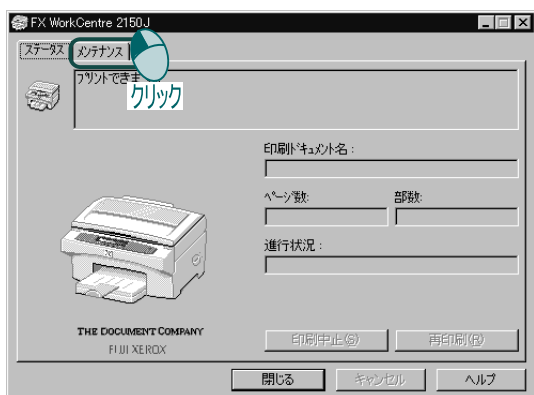
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2 ステータスモニターを起動します。

[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCenter 2150J]-[プリンタードライバー]-[ステータスモニター]の順にクリックします。

3 [メンテナンス]タブをクリックします。

4 インクの残量を確認します。

インクの交換が必要な場合は、インクカートリッジを交換します。

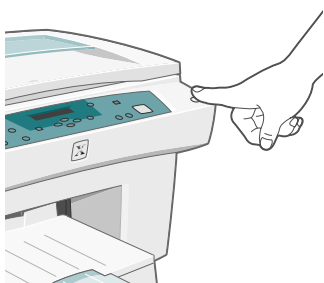
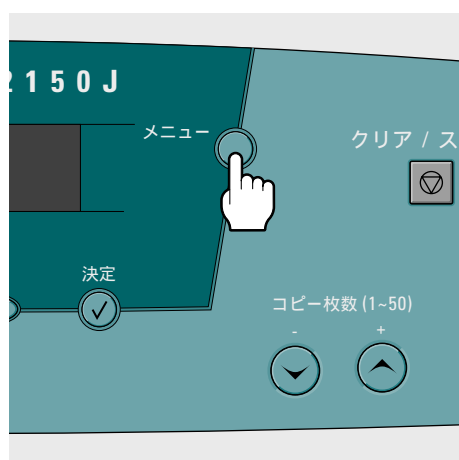
「インクカートリッジを交換する」(113ページ)

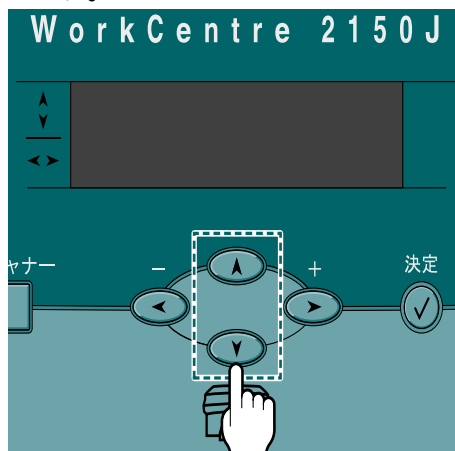
インクの残量は、2150Jの操作パネルでも確認できます。

操作パネルで確認する

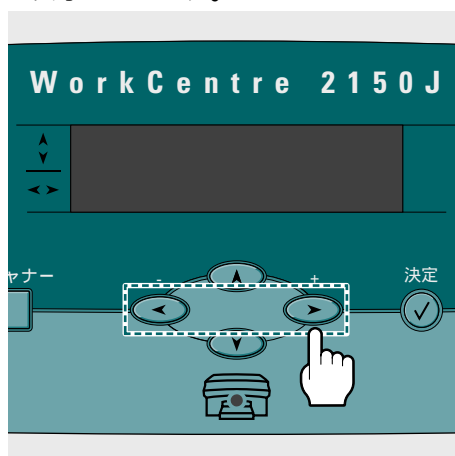
1

2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

操作パネルの<メニュー>ボタンを押します。

<↓>ボタンを1回押します。

[2 インクノザンリョウ]が表示されます。

<←>または<→>ボタンで、色を選択します。

選択した色のインクの残量が、%で表示されます。

<メニュー>ボタンを押します。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

インクカートリッジを交換する

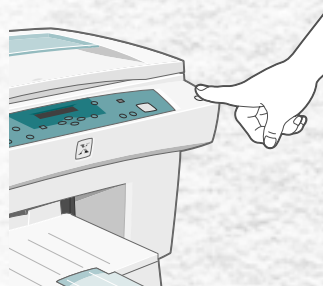
⚠警告	インクカートリッジを交換するときは、インクが皮膚に付かないよう注意してください。インクが付いてしまった場合は、水でよく洗ってください。インクが付いたままにしておくと、皮膚に炎症を起こす原因となることがあります。

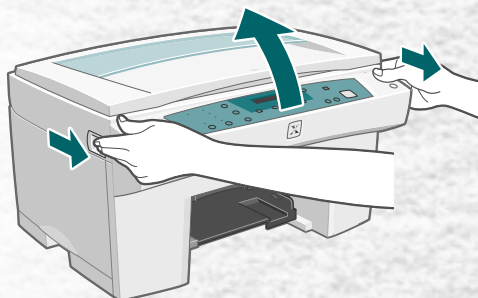
⚠注意	スキャナーユニットを開けるときは、落下しないように止まるまで開けるか手で押さえていてください。また、閉めるときはゆっくり閉めてください。スキャナーユニットを勢いよく閉めたときに手などをはさむと、ケガをすることがありますのでご注意ください。

1

2150Jの電源を入れます。

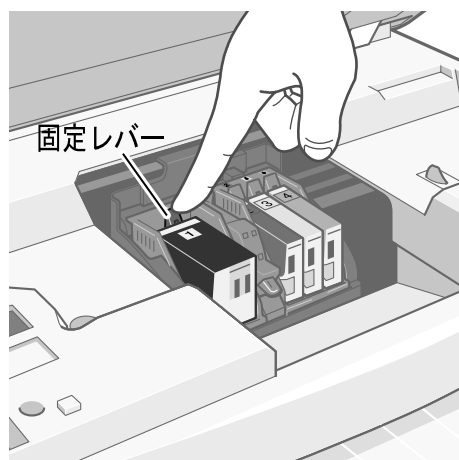
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

左右にある開閉レバーを手前に引いて、スキャナーユニットを開けます。

プリントヘッドが、交換位置まで移動します。

3

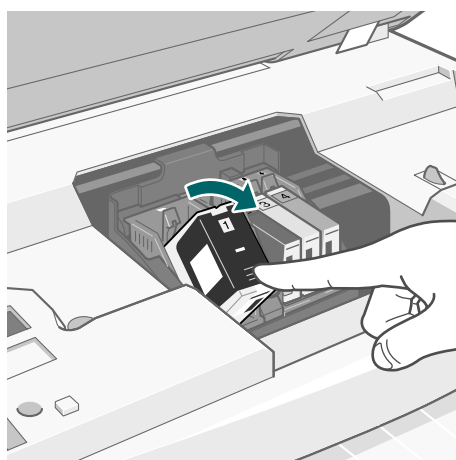
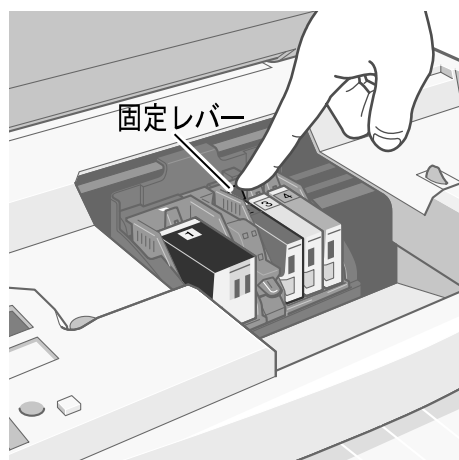
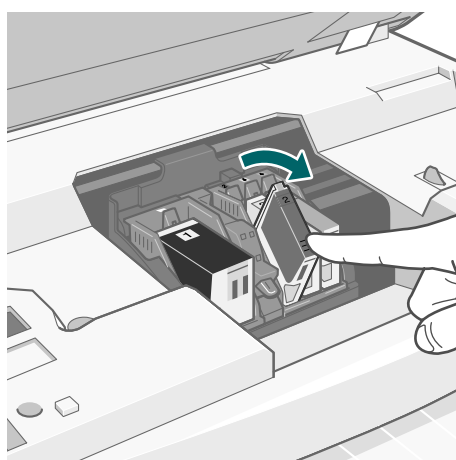
交換するインクカートリッジの固定レバーを、奥側に押します。

インクカートリッジのロックが外れて、インクカートリッジが少し飛び出す恐れがあります。

<黒インクの場合>

＜カラーインクの場合＞

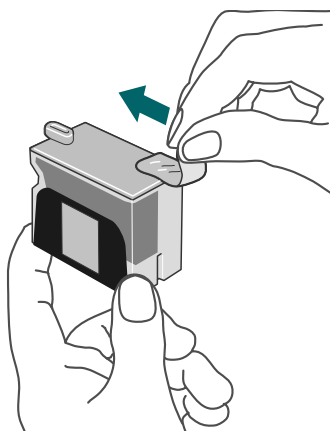
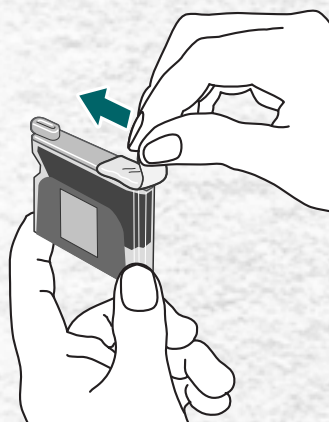
4

インクカートリッジを手前側(矢印の方向)に倒して、ヘッドカートリッジから取り出します。

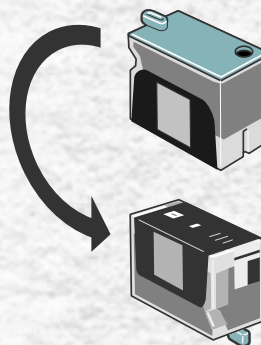
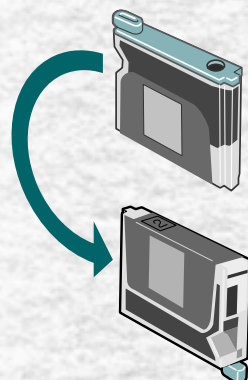
使用済みのインクカートリッジは、ビニール袋などに入れて、地域の条例に従って廃棄してください。

<黒インクの場合>

＜カラーインクの場合＞

5

新しいインクカートリッジを袋から取り出し、逆さまに持って、銀色のテープを矢印の方向にはがします。

- インクカートリッジのテープは、ゆっくりはがしてください。インクが飛び散ることがあります。
- インクカートリッジの、テープをはがした部分を指で触らないでください。インクが指に付着します。
- インクカートリッジの、テープをはがした部分からインクが出る場合があります。

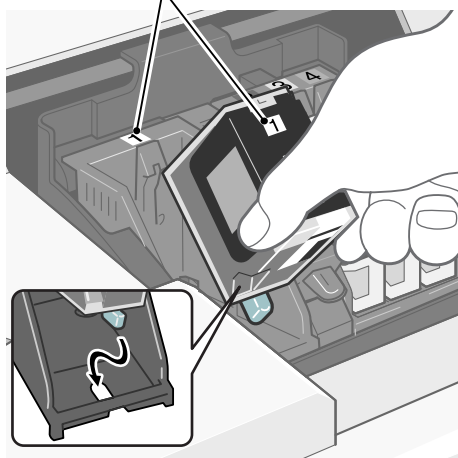
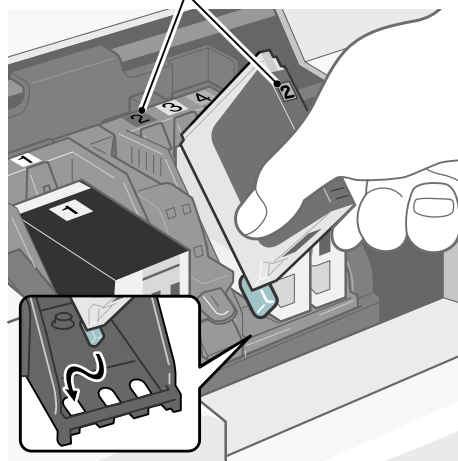
<黒インクの場合>

<カラーインクの場合>

6

テープをはがした面が下になるように、持ち替えます。

<黒インクの場合>

<カラーインクの場合>

7

インクカートリッジの緑色の突起を、ヘッドカートリッジの穴に差し込みます。

インクカートリッジの色・数字とヘッドカートリッジの色・数字を一致させます。

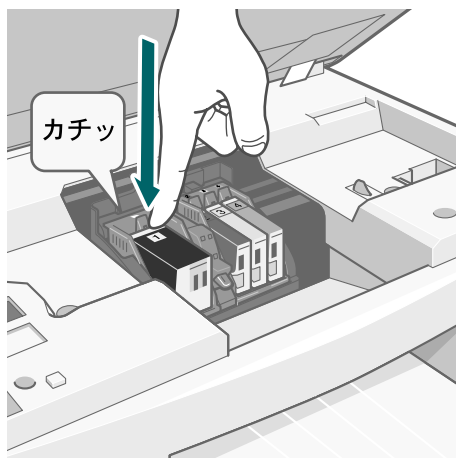
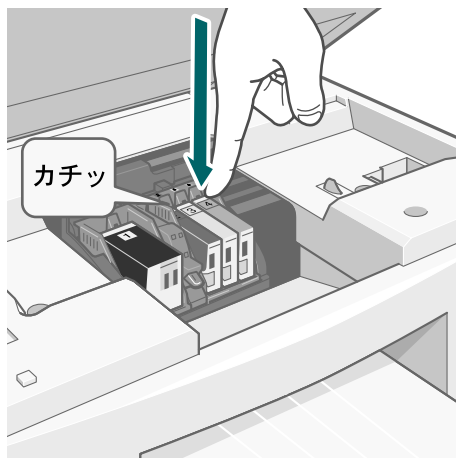
<黒インクの場合>

<カラーインクの場合>

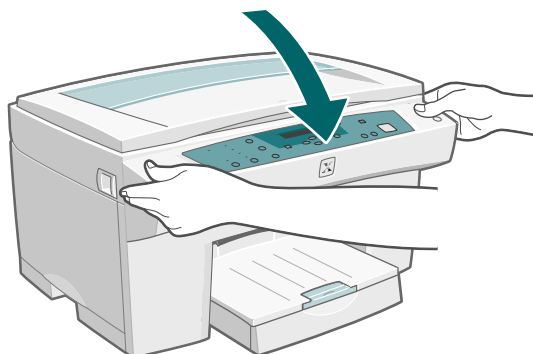
8

インクカートリッジの番号の部分を押して、しっかりとはめ込みます。

<黒インクの場合>

<カラーインクの場合>

10

スキャナーユニットを閉じます。

操作パネルに「アタラシイ　インク デスカ？」と表示されます。

11

<←>または<→>ボタンで[2.ハイ]を選択して、<決定>ボタンを押します。

ヘッドのクリーニングが始まります。

ヒント

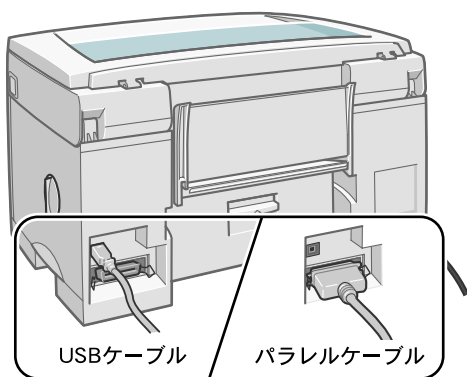
スキャナーユニットを開閉すると、操作パネルに「アタラシイ　インク デスカ？」と表示されます。新しいインクをセットしたとき以外は、[1.イイエ]を選択してください。

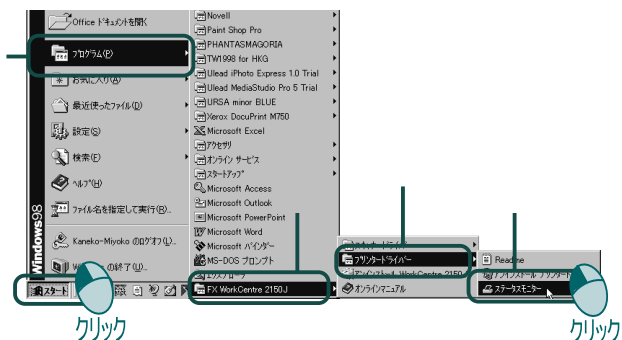
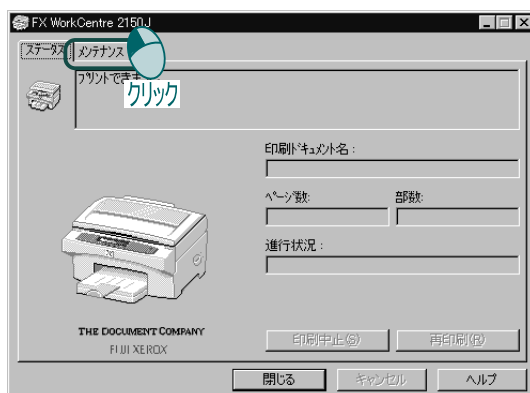
これで、インクカートリッジの交換は終了です。

インクカートリッジの交換方法を画面で確認する

コンピューターの画面で、インクカートリッジの交換方法を確認できます。

画面で確認するには、次の3点を確認します。

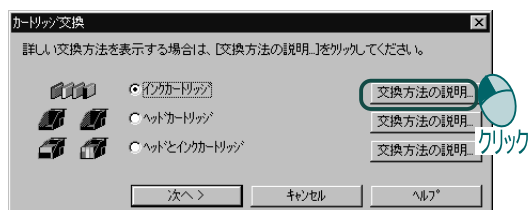
- **コンピューターの電源が入っていること**
- **2150Jの電源が入っていること**
- **2150Jとコンピューターが、USBケーブル、またはパラレルケーブルで接続されていること**

1 ステータスモニターを起動します。

[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCenter 2150J]-[プリンタードライバー]-[ステータスモニター]の順にクリックします。

2 [メンテナンス]タブをクリックします。

3

[カートリッジ交換]をクリックします。

4

[交換方法の説明]をクリックします。

画面に、交換方法が表示されます。

7.2 ヘッドカートリッジを交換する

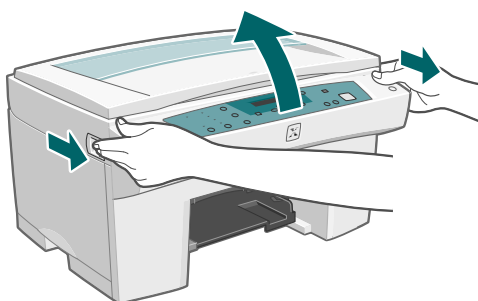
1

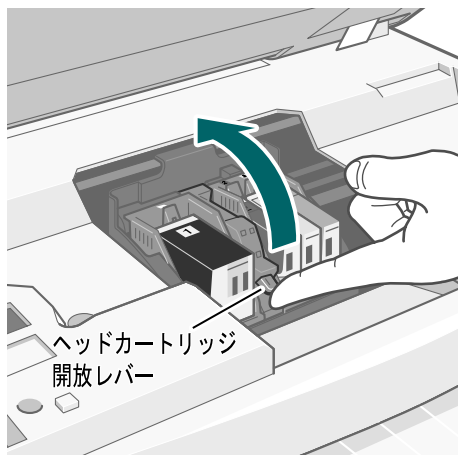
2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます

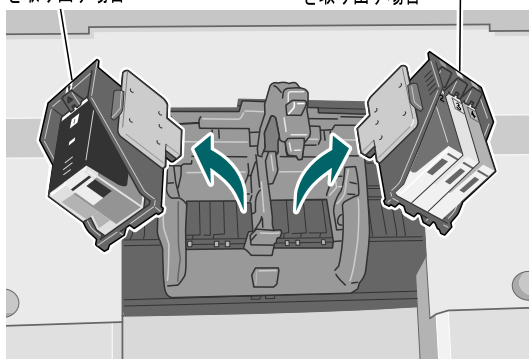
2

左右にある開閉レバーを手前に引いてスキャナーユニットを開けます。

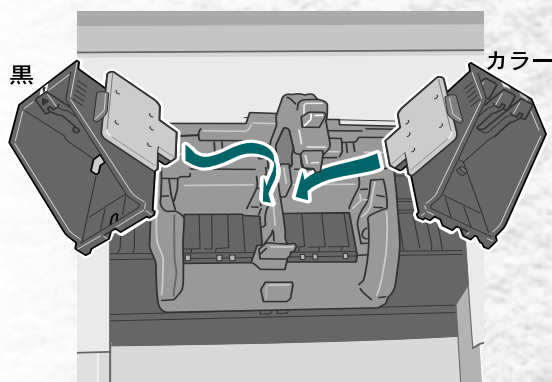
プリントヘッドが、交換位置まで移動します。

3

ヘッドカートリッジ開放レバーを持ち上げます。

4

交換するヘッドカートリッジを取り外します。

ヘッドカートリッジの底には触らないでください。インクで手が汚れたり、カートリッジノズルに傷が付いたりします。

5

ヘッドカートリッジをセットします。

黒のヘッドカートリッジは左側のフォルダーに、カラーのヘッドカートリッジは右側のフォルダーにセットします。

6

ヘッドカートリッジ開放レバーを押し込み、ロックします。

7

7

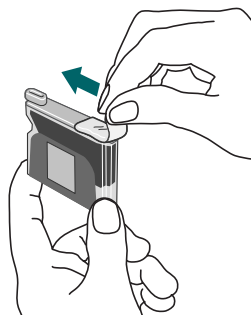
新しいヘッドカートリッジを取り付けた場合は、インクカートリッジをセットします。手順8へ進みます。ヘッドカートリッジにインクカートリッジが取り付けられている場合は、手順12へ進みます。

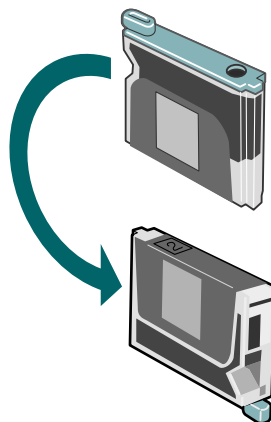
8

新しいインクカートリッジを袋から取り出し、逆さまに持って、銀色のテープを矢印の方向にはがします。

⚠警告　**インクカートリッジを交換するときは、インクが皮膚に付かないよう注意してください。インクが付いてしまった場合は、水でよく洗ってください。インクが付いたままにしておくと、皮膚に炎症を起こす原因となることがあります。**

注記

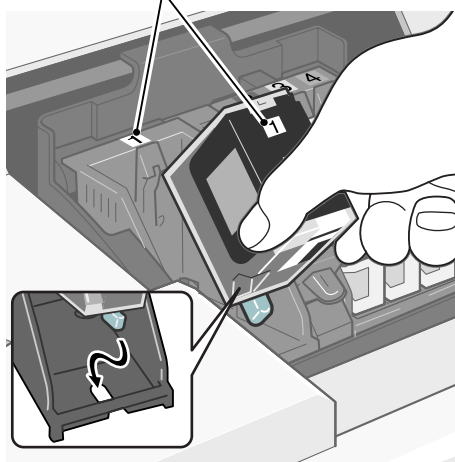
- **インクカートリッジのテープは、ゆっくりはがしてください。インクが飛び散ることがあります。**
- **インクカートリッジの、テープをはがした部分を指で触らないでください。インクが指に付着します。**
- **インクカートリッジの、テープをはがした部分からインクが出る場合があります。**

9

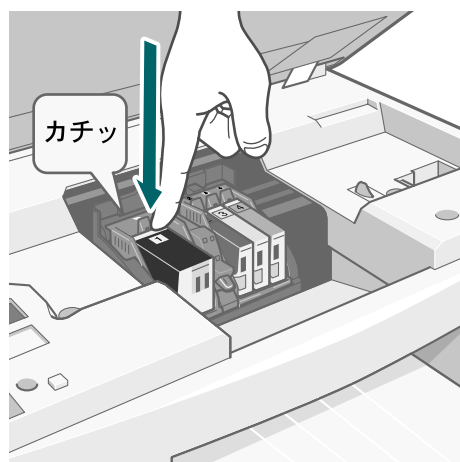
テープをはがした面が下になるように、持ち替えます。

10

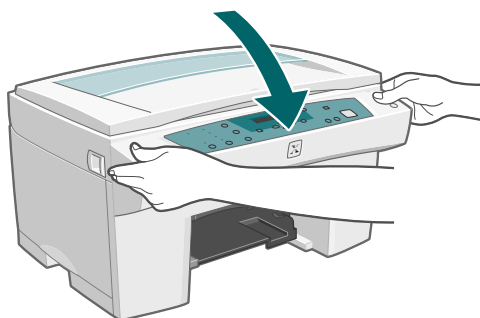
インクカートリッジの緑色の突起を、ヘッドカートリッジの穴に差し込みます。

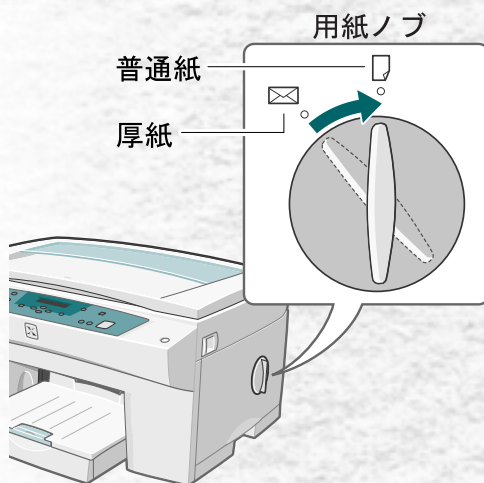
補足

インクカートリッジの色・数字とヘッドカートリッジの色・数字を一致させます。

数字を一致させる

11

インクカートリッジの番号の部分を押して、しっかりとはめ込みます。

12

スキャナーユニットを閉じます。

13

用紙ノブが(普通紙)に合っていることを確認します。

14

2150JにA4サイズの普通紙をセットします。

「5.1　用紙をセットする」(64ページ)

7

15

操作パネルに「アタラシイ　ブラックヘッド　デスカ？」と表示されたら、<→>ボタンで[1.ハイ]または[2.イイエ]を選択します。

新しいブラックヘッドカートリッジの場合だけ、[2.ハイ]を選択します。

16

「アタラシイ　カラーヘッド　デスカ？」と表示されたら、<→>ボタンで[1.ハイ]または[2.イイエ]を選択します。

新しいカラーヘッドカートリッジの場合だけ、[2.ハイ]を選択します。

手順15または手順16で[2.ハイ]を選択した場合は、プリントヘッドのクリーニングが始まります。
クリーニングが終了すると、自動的にレジ調整用のパターンが印刷されます。
手順19に進みます。

手順15と手順16で[1.イイエ]を選択した場合は、手順17に進みます。

17

「アタラシイ　インク　デスカ？」と表示されたら、<→>ボタンで[1.ハイ]または[2.イイエ]を選択します。

新しいインクカートリッジの場合だけ、[2.ハイ]を選択します。
プリントヘッドのクリーニングが始まります。

18

[レジチョウセイ　シマスカ？]と表示されたら<→>ボタンで[1.ハイ]または[2.イイエ]を選択します。

[2.ハイ]を選択した場合は、手順19に進みます。

19

レジ調整をします。

131ページの手順6に進みます。

レジ調整が終了したら、ヘッドカートリッジの交換は終了です。

7.3 プリントヘッドのレジ調整

レジ調整をすると、カートリッジノズル(インクの噴き出し口)を適切な位置にすることができます。
レジ調整の操作は、コンピューター、または2150Jの操作パネルで行います。

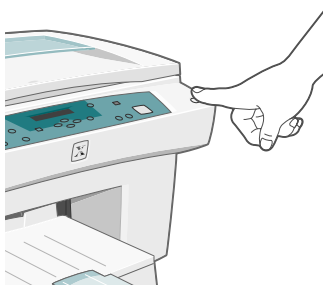
コンピューターでレジ調整をする場合は、次の2点を確認します。

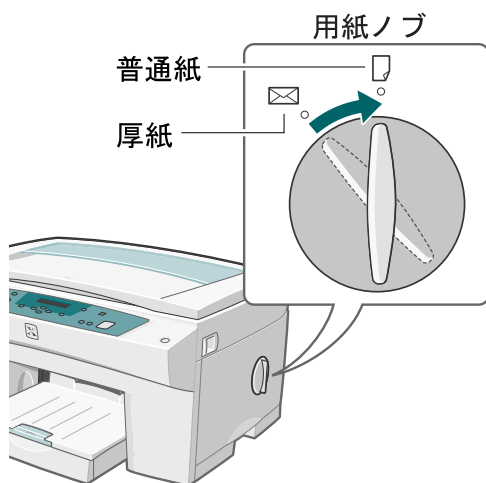
- **コンピューターの電源が入っていること**
- **2150Jとコンピューターが、USBケーブル、またはパラレルケーブルで接続されていること**

コンピューターで レジ調整をする

1

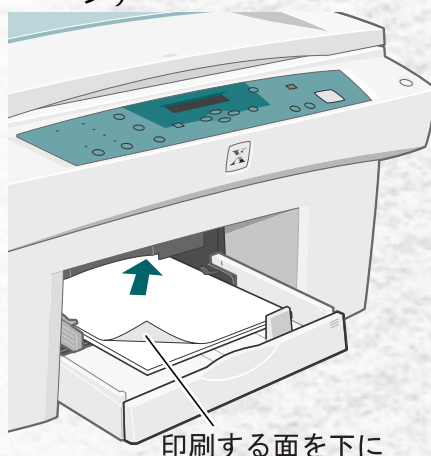
2150Jの電源を入れます。

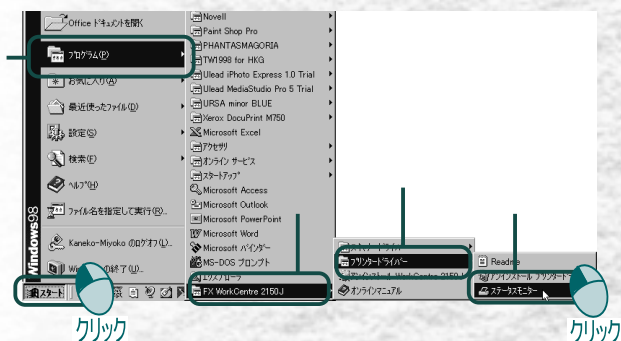
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

用紙ノブが▯(普通紙)になっていることを確認します。

3

2150JにA4サイズの普通紙をセットします。

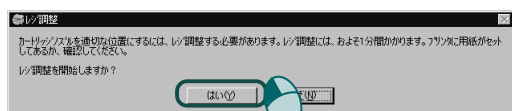
参照 「5.1　用紙をセットする」(64ページ)

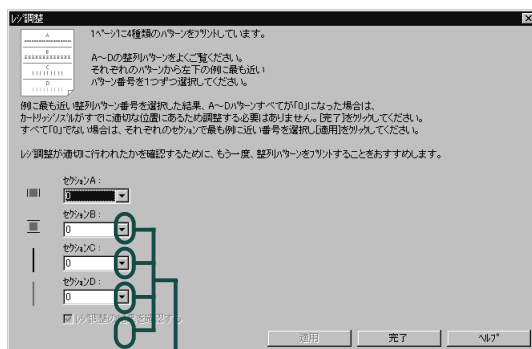
4

ステータスモニターを起動します。

[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCentre 2150J]-[プリンタードライバー]-[ステータスモニター]の順にクリックします。

5 ［メンテナンス］タブをクリックします。

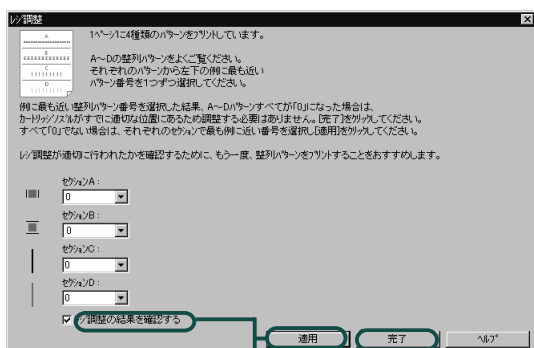
6 ［レジ調整］をクリックします。

7 ［はい］をクリックします。

レジ調整用のパターンの印刷が始まります。

8 印刷されたレジ調整用のパターンを見ながら、レジ調整の画面に、パターン番号を入力します。

「レジ調整のパターンの見方」（132ページ）

9

[A]から[D]までのすべてのパターン番号が[0]のときは、[完了]をクリックします。
すべてのパターン番号が[0]にならなかった場合は、[適用]をクリックしたあとに、[完了]をクリックします。

[A]から[D]まで、すべてのパターン番号が[0]にならなかった場合は、もう一度レジ調整用のパターンを印刷することをお勧めします。[レジ調整の結果を確認する]に✓(チェックマーク)が付いている状態で[適用]をクリックすると、レジ調整用のパターンの印刷が始まります。手順8へ戻ります。

すべてのパターン番号が[0]ではないときは、[適用]をクリックしてから、[完了]をクリックする。
[レジ調整の結果を確認する]に✓(チェックマーク)が付いていると、レジ調整用のパターンが印刷される。

すべてのパターン番号が[0]のときは、[完了]をクリックする。

10

[閉じる]をクリックします。

これで、レジ調整は終了です。

操作パネルでレジ調整をする

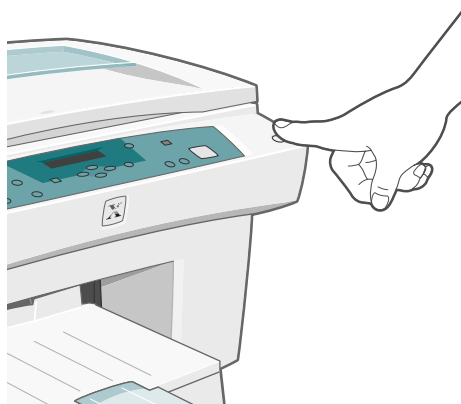
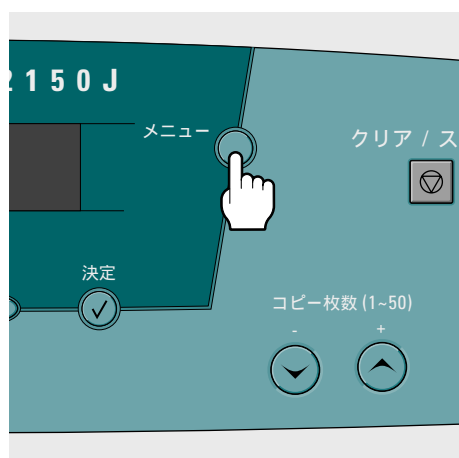
1

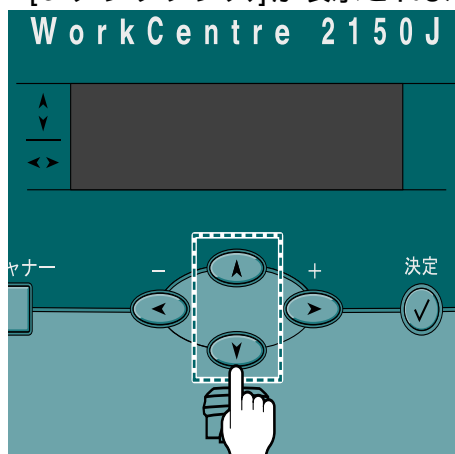
2150Jの電源を入れます。

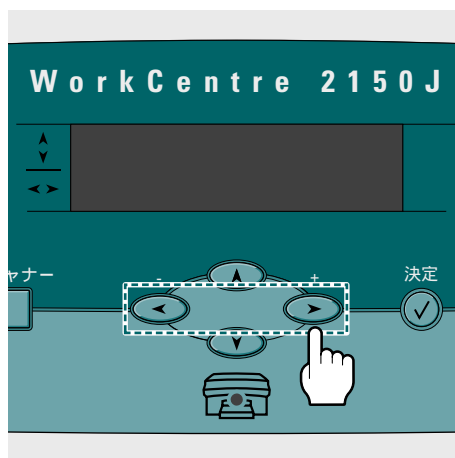
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

操作パネルの<メニュー>ボタンを押します。

3

<↓>ボタンを2回押します。

[3.メンテナンス]が表示されます。

4

<←>または<→>ボタンを数回押して、[6 .レジチョウセイ]を表示させます。

5

<決定>ボタンを押します。

レジ調整用パターンの印刷が始まります。

6

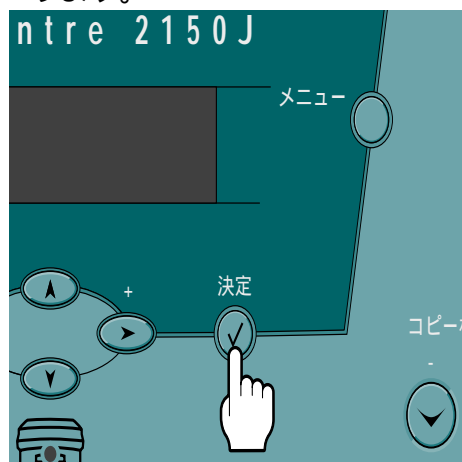
印刷されたレジ調整用のパターンを見ながら、<←>または<→>ボタンで最適なAの数値を選択します。

「レジ調整のパターンの見方」(132ページ)

7

<決定>ボタンを押します。

8

手順6、7を繰り返して、B、C、Dの値を設定します。

9

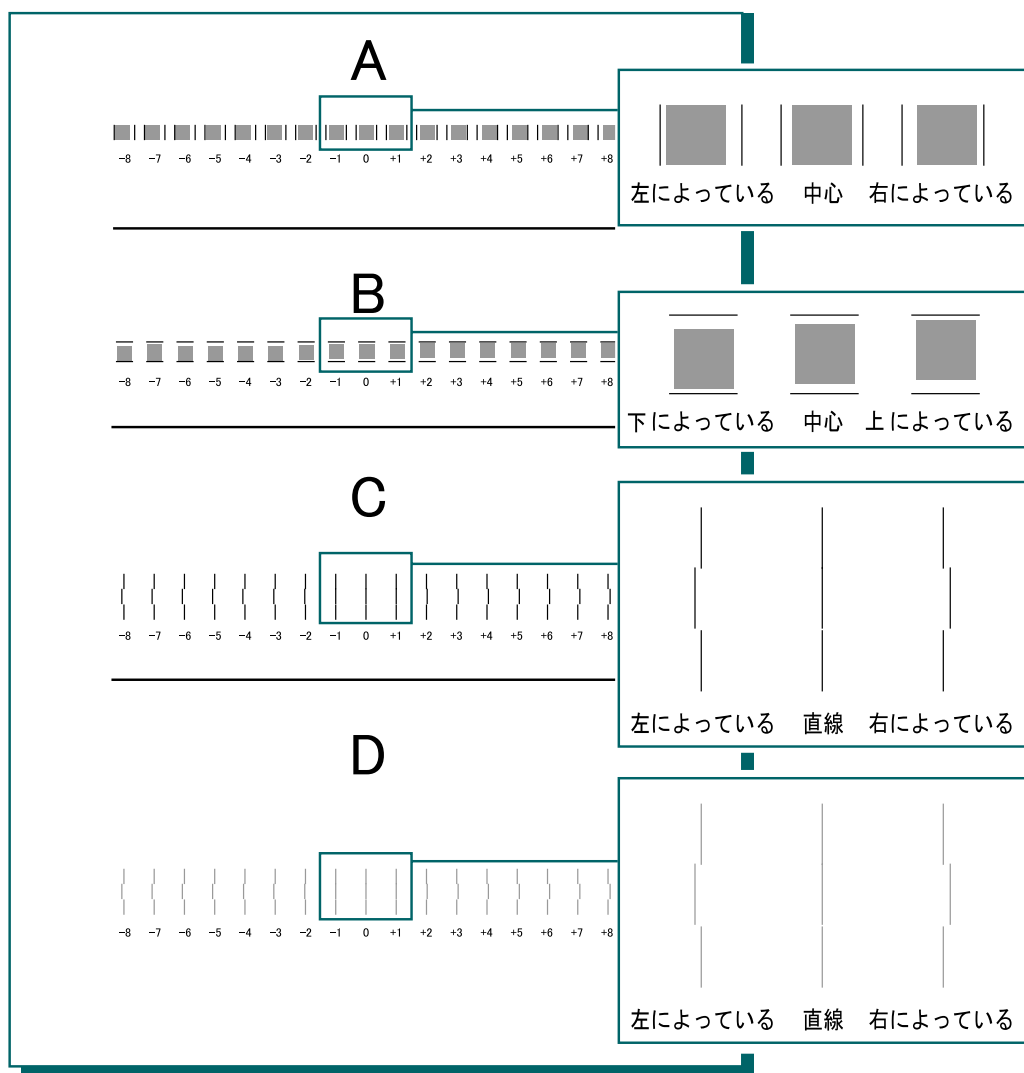
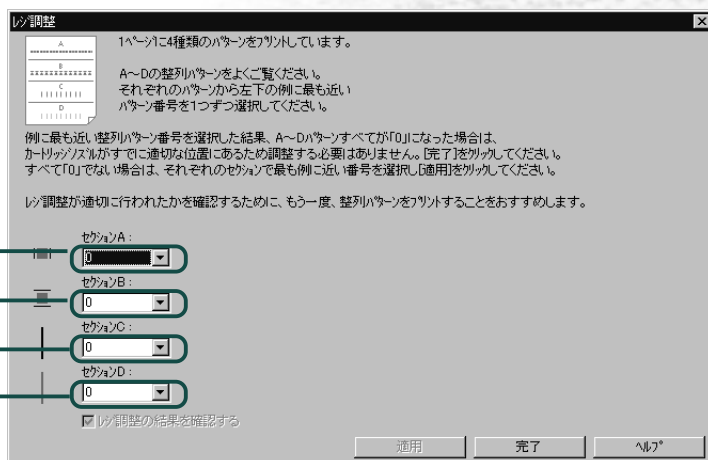
<←>または<→>ボタンを押して、[2．ハイ]を表示させます。

10

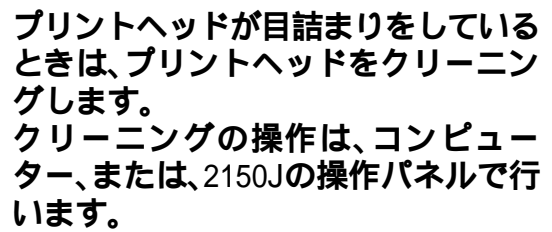
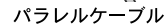
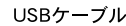
<決定>ボタンを押します。

レジ調整のパターンの見方

レジ調整用のパターンは、次のようにして選択します。

ヒント どのパターンを選べば良いか迷ったときは、0に近い数字を選択します。

ヒント 操作パネルからパターンを入力する場合は、<←>または<→>ボタンでABCDの最適な数値を選択します。

7.4 プリントヘッドのクリーニング

プリントヘッドが目詰まりをしているときは、プリントヘッドをクリーニングします。
クリーニングの操作は、コンピューター、または、2150Jの操作パネルで行います。

コンピューターでクリーニングする場合は、次の2点を確認します。
- コンピューターの電源が入っていること
- 2150Jとコンピューターが、USBケーブル、またはパラレルケーブルで接続されていること

プリントヘッドのクリーニングをすると、インクが消費されます。

コンピューターでクリーニングする

1 2150Jの電源を入れます。

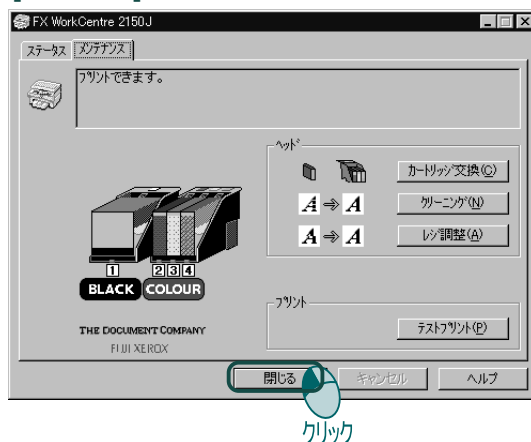
操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2 ステータスモニターを起動します。

[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCenter 2150J]-[プリンタードライバー]-[ステータスモニター]の順にクリックします。

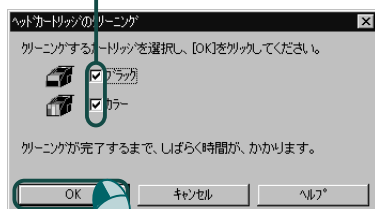
3 [メンテナンス]タブをクリックします。

4

[クリーニング]をクリックします。

クリーニングするヘッドカートリッジに✓(チェックマーク)を付けて、[OK]をクリックします。

ヘッドカートリッジは１つずつでも、２つまとめてでも、どちらでも選択できます。

選択したヘッドカートリッジのクリーニングが始まります。

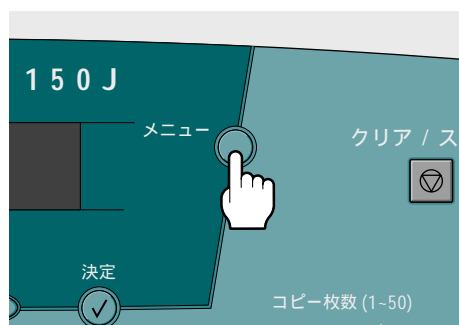
[閉じる]をクリックします。

ヘッドカートリッジをクリーニングしている機械音がしなくなったら、終了です。

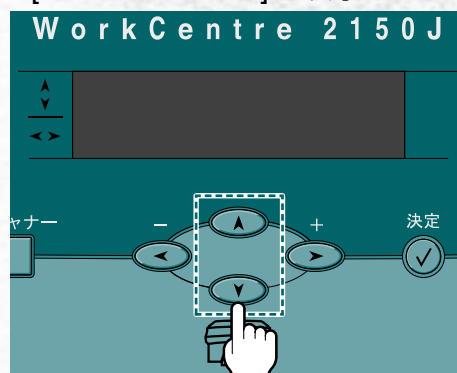
操作パネルでクリーニングする

- クリーニングの種類のなかから、[2 ヘッド2クリーニング]、[3 ヘッド3クリーニング]、[4 ヘッド4クリーニング]のいずれかを選択すると、クリーニング終了後、効果を確認するためのテストプリントが自動的に行われます。必ず、A4サイズの普通紙を用紙トレイにセットしておいてください。
- テストプリント用に、A4サイズより小さい用紙をセットすると、用紙の外側にも印刷されてしまい、2150Jの内部にインクが付着して用紙汚れの原因となるおそれがあります。

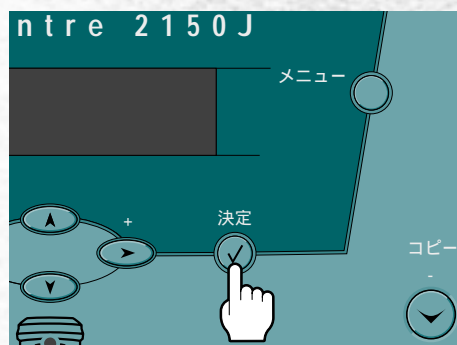
2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー デキマス」と表示されます。

2 操作パネルの<メニュー>ボタンを押します。

<↓>ボタンを2回押します。

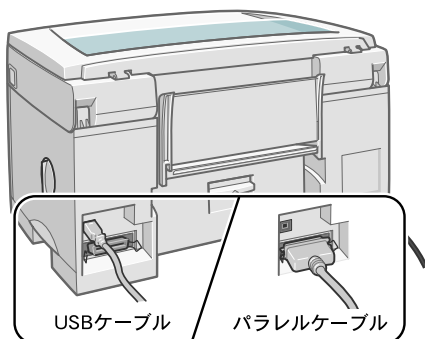
[3.メンテナンス]が表示されます。

クリーニングの種類を選択して、<決定>ボタンを押します。

クリーニングの種類は、新しいヘッドカートリッジに交換した場合は[1 ヘッド1クリーニング]を、電源ケーブルを抜いていた期間が1ヶ月以内の場合は[2 ヘッド2クリーニング]を、電源ケーブルを抜いていた期間が1ヶ月以内の場合は[3 ヘッド3クリーニング]を、電源ケーブルを抜いていた期間が1ヶ月以上の場合は[4 ヘッド4クリーニング]を選択します。

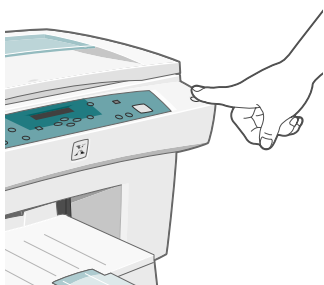
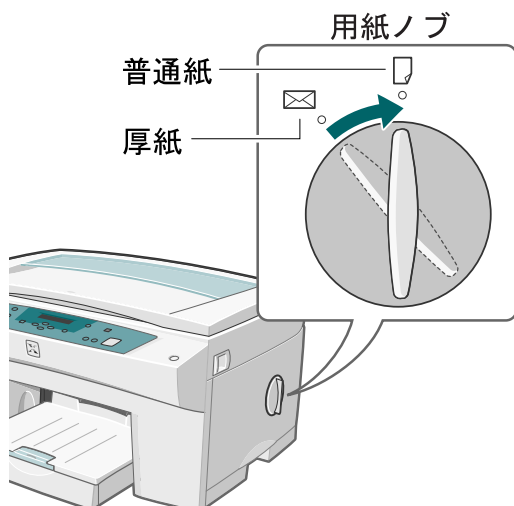
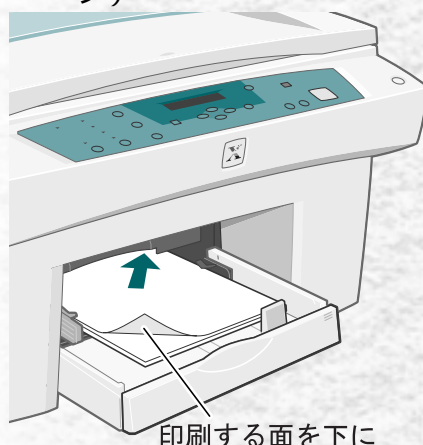
「<メニュー>ボタンの項目」(154ページ)

7.5 テストプリントで印刷品質を確認する

インクの状態など、2150Jの印刷品質を確認する方法として、テストプリントがあります。
テストプリントの操作は、コンピューター、または2150Jの操作パネルで行います。

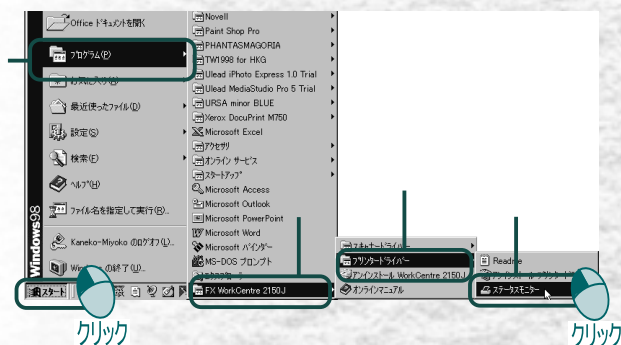
コンピューターでテストプリントする場合は、次の2点を確認します。

- **コンピューターの電源が入っていること**
- **2150Jとコンピューターが、USBケーブル、またはパラレルケーブルで接続されていること**

コンピューターでテストプリントする

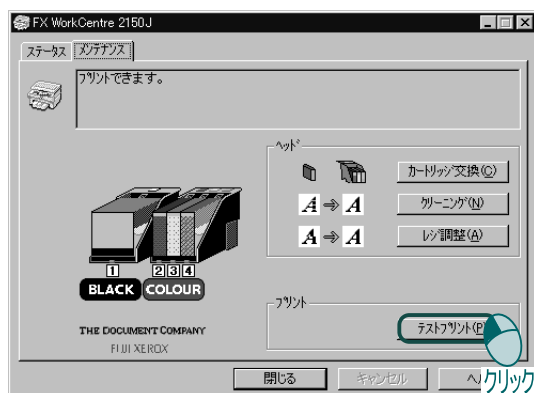
1
2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2
用紙ノブが▯（普通紙）に合っていることを確認します。

3
2150Jに、A4サイズの普通紙をセットします。

参照 「5.1　用紙をセットする」（64ページ）

4
ステータスモニターを起動します。

［スタート］－［プログラム］－［FX WorkCenter 2150J］－［プリンタードライバー］－［ステータスモニター］の順にクリックします。

5 [メンテナンス]タブをクリックします。

6 [テストプリント]をクリックします。

テストプリントの印刷が始まります。

7 [閉じる]をクリックします。

8 テストプリントの結果を確認します。

操作パネルで テストプリントする

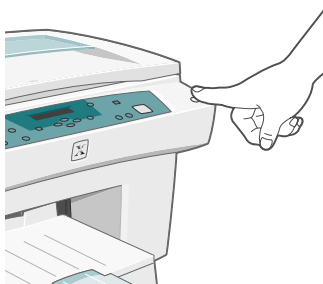
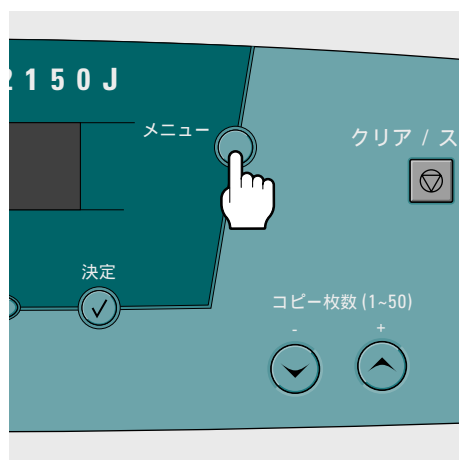
1

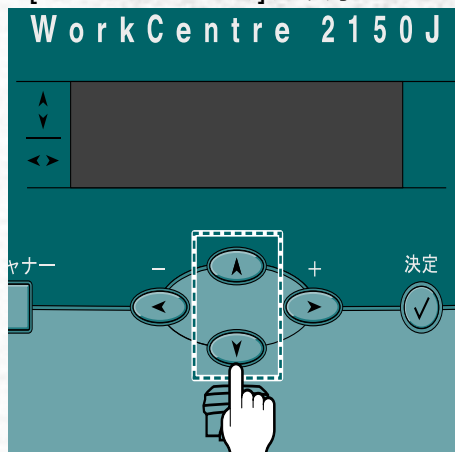
2150Jの電源を入れます。

操作パネルに「コピー　デキマス」と表示されます。

2

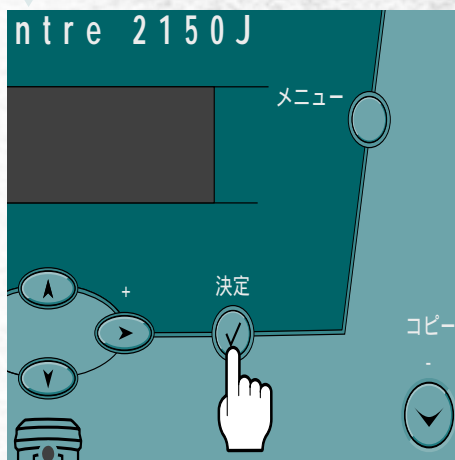
操作パネルの<メニュー>ボタンを押します。

3

<↓>ボタンを2回押します。

[3 メンテナンス]が表示されます。

4

<←>または<→>ボタンを数回押して、[5. テストプリントシュツリョク]を表示させます。

5

<決定>ボタンを押します。

6

テストプリントの結果を確認します。

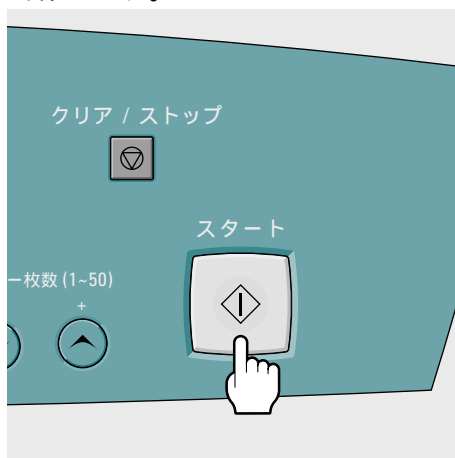
7.6

2150Jのクリーニング

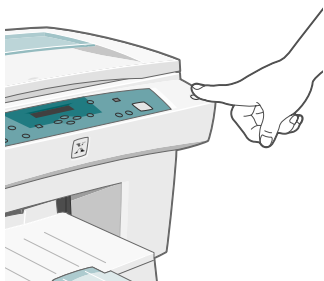
2150Jのクリーニングについて説明します。

 注意 機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となることがあります。

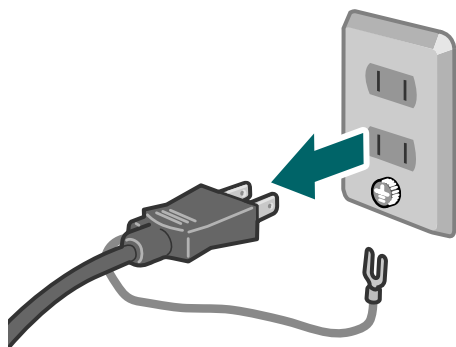
1 2150Jから用紙を取り除きます。

用紙が2150J内に残っているときは、〈スタート〉ボタンを押して、排紙します。

2

〈電源〉ボタンを押して電源を切ります。

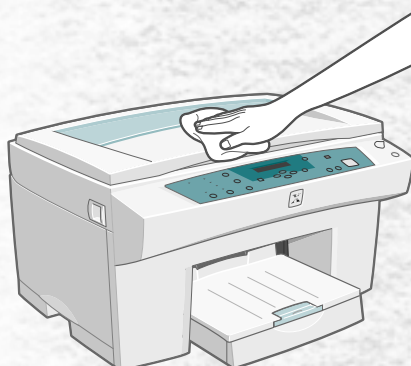
操作パネルの表示が消えたことを確認します。

3

電源プラグをコンセントから抜きます。

アース線を接続しているときは、電源プラグをコンセントから抜いたあとに、アース線を外します。

> ⚠注意
> - **電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電の恐れがあります。**
> - **電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。**

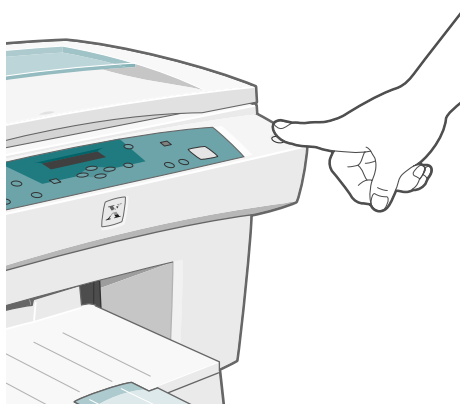
4

2150Jの外側の汚れを落とします。

水でぬらして、固く絞った柔らかい布でふきます。汚れが取れにくいときは、柔らかい布に薄めた中性洗剤を小量含ませ、軽くふきます。

5

最後に、乾いた柔らかい布で、水分をふき取ります。

長時間使用しないときには

2150Jを長時間使用しないと、プリントヘッドのノズル(インクの噴き出し口)が乾燥してしまい、目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドのノズルが目詰まりをしないように、定期的に印刷することをお勧めします。
印刷しなくても、月に1回は、2150Jの電源を入れるようにしてください。

7.7 設置場所を変える

2150Jを別の場所に運んだり、宅配便で送ったりする場合は、次の手順で梱包します。

⚠注意
- 機械の重さは約11.3kgです。
- 機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

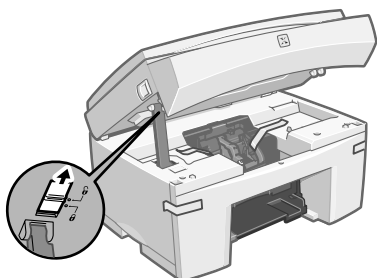
- 2150Jを梱包するときは、ヘッドカートリッジとインクカートリッジは取り外さないでください。
- 箱と梱包材は、できるだけ購入時のものを使用してください。
- 2150Jの上下を逆さにしないように注意してください。
- 移動・輸送中の振動・衝撃は、できるだけ与えないようにしてください。
- 自動車の中に放置するなど、長時間に及ぶ寒冷状態、または高温状態の放置は避けてください。

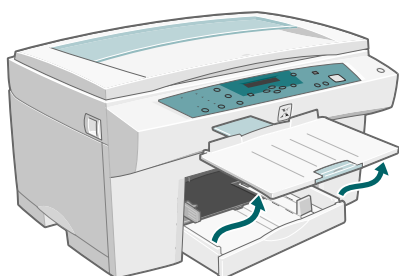
1

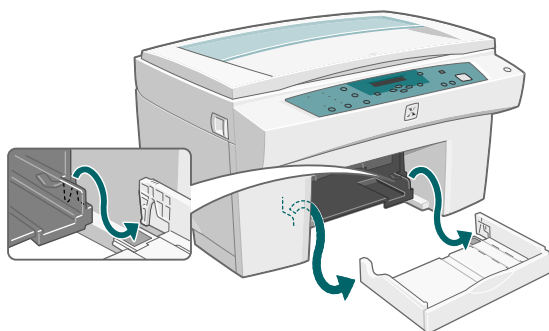
2150Jの用紙トレイから、用紙を取り除きます。

用紙が2150J内に残っているときは、〈スタート〉ボタンを押して、排紙します。

2

スキャナーユニットの裏側にあるスキャナーのロックを、下に動かしてロックします。

3

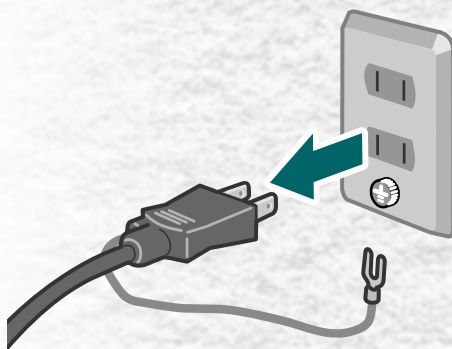
排紙トレイを持ち上げて、取り外します。

4

用紙トレイの矢印の部分を、持ち上げて取り外します。

5

〈電源〉スイッチを押して、電源を切ります。

操作パネルのメッセージが消えたことを確認します。

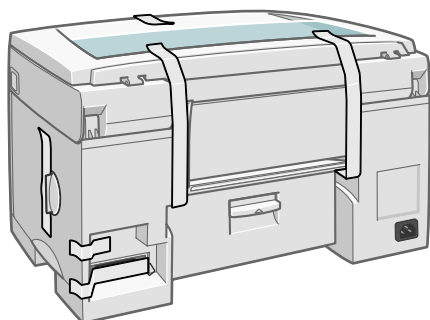
6

電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠注意
- **電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電の恐れがあります。**
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。**

7

コンピューターの電源を切り、パラレルケーブル、またはUSBケーブルを取り外します。

8

原稿カバーや用紙ノブをテープで固定します。

9

2150Jの両側を梱包材ではさみ、箱に入れます。

10

用紙トレイと排紙トレイを梱包材で包み、箱の中の2150Jの上に載せます。

再設置

2150Jを再び設置するときは、『セットアップガイド』を参照してください。
また、操作パネルからヘッドのクリーニングをしてください。
同じコンピューターに接続する場合は、ヘッドカートリッジとインクカートリッジをセットする手順と、ソフトウェアをインストールする手順を省略できます。

「<メニュー>ボタンの項目」（154ページ）

再設置後、印刷がかすれたり何も印刷されない場合は、プリントヘッドが目詰まりをしている可能性があります。「7.4　プリントヘッドのクリーニング」（134ページ）を参照して、プリントヘッドをクリーニングしてください。

Chapter 8

付録

8.1 各部のなまえとはたらき

スキャナーユニット
インクカートリッジを交換するときなどに開けます。

排紙トレイ
印刷された用紙が、印刷面を上にして排出されます。

スキャナーユニット開閉レバー
本体手前に引いて、スキャナーユニットを開けます。

延長トレイ
印刷する用紙に合わせて、延ばして使用します。

用紙トレイ
用紙をセットします。

用紙ストッパー
排出された用紙が飛び出さないように、立てて使用します。

手差しトレイ
開いて、1枚ずつ用紙をセットします。

用紙ノブ
印刷する用紙の紙質に合わせて普通紙か厚紙にセットします

USBポート
USBケーブルを接続します。

原稿ポケット
原稿などを収納できます。

パラレルポート
パラレルケーブルを接続します。

背面カバー
つまった用紙を取り除くときに開けます。

節電モード

2150Jは、一定時間使用しないと、節電モードになります。時間は、操作パネルで設定します。節電モードは、<スタート>ボタンを押すと解除できます。

参照
「<メニュー>ボタンの項目」（154ページ）

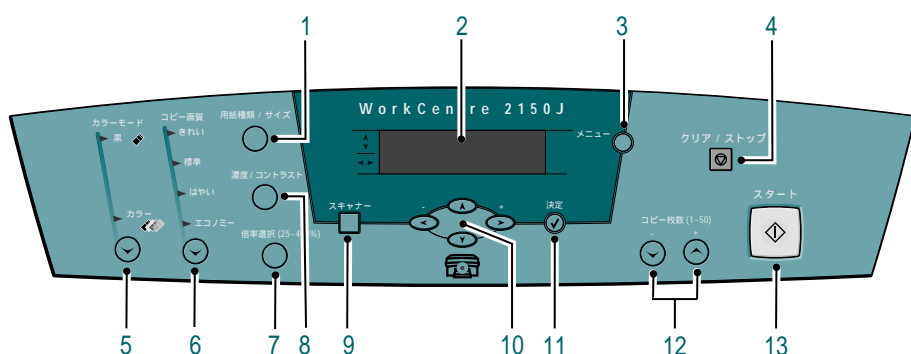
スリープモード

2150Jは、60分間使用しないと、スリープモードになります。スリープモードでは、ディスプレイの表示が消えるので、電源が切れているように見えます。スリープモードは、<電源>スイッチを押すと解除できます。

原稿カバー
原稿をセットするときに開けます。

〈電源〉スイッチ
電源の入／切に使用します。

8

操作パネル

1 <用紙種類/サイズ>ボタン

用紙トレイにセットする用紙の種類やサイズを選択します。

2 ディスプレイ

2150Jの状態やメニューの項目を表示します。

3 <メニュー>ボタン

設定できる機能の項目をディスプレイに表示します。

参照　「<メニュー>ボタンの項目」(154ページ)

4 <クリア/ストップ>ボタン

動作を停止、または選択を取り消します。すべてのコピーメニューを電源投入時や工場出荷時の設定に戻すときにも使用します。

5 <カラーモード>ボタン

黒またはカラーのどちらでコピーするかを選択します。

6 <コピー画質>ボタン

コピーの画質/速度を選択します。

7 <濃度/コントラスト>ボタン

コピーの濃度を薄くしたり、濃くしたり、コントラストを付けたりするときに使用します。

8 <倍率選択(25〜400%)>ボタン

コピーの倍率を設定するときに使用します。

「<倍率選択>ボタンの項目」(158ページ)

9 <スキャナー>ボタン

スキャンボタンマネージャーで設定した内容を表示します。

「4.4　スキャンボタンマネージャーを設定する」(60ページ)

10 <↑><↓><←><→>ボタン

ディスプレイに表示された項目が変わります。

11 <決定>ボタン

選択した内容を有効にします。

12 <コピー枚数(1〜50)>ボタン

1〜50部まで、コピー枚数を設定します。

13 <スタート>ボタン

動作を開始します。

<メニュー>ボタンの項目

<メニュー>ボタンで、次図の項目の設定ができます。
操作方法は、次のとおりです。
① <メニュー>ボタンを押します。
② <↑><↓>ボタンで、機能を選択します。
③ <←><→>ボタンで、機能の設定したい内容を選択します。
④ <決定>ボタンで、選択した内容を有効にします。

項目の右横にある*は、本体工場出荷時の設定を示します。

1.ゲンコウノシュルイ

<↑> <↓>　<←><→>

- **1.ジドウ ***……自動的に画像を判定し、領域ごとに最適な画像処理を行います。
- **2.モジ/グラフ**……文字、グラフに適した画像処理を行います。
- **3.シャシン**……写真に適した画像処理を行います。

2.インクノザンリョウ

- **1.ブラック**……インクの残量を%で表示します。
- **2.シアン**……インクの残量を%で表示します。
- **3.マゼンタ**……インクの残量を%で表示します。
- **4.イエロー**……インクの残量を%で表示します。

3.メンテナンス

- **1.ヘッド 1クリーニング**……新しいヘッドカートリッジに交換した場合のクリーニングを行います。
- **2.ヘッド2クリーニング**……2150Jの電源プラグを、1週間以内の期間抜いておいた場合のクリーニングを行います。
- **3.ヘッド3クリーニング**……2150Jの電源プラグを、1ヶ月以内の期間抜いておいた場合のクリーニングを行います。
- **4.ヘッド4 クリーニング**……2150Jの電源プラグを、1ヶ月以上抜いておいた場合のクリーニングを行います。
- **5.テストプリントノシュツリョク**……テストプリントを出力します。
- **6.レジチョウセイ**……プリントヘッドのレジ調整を行います。

4.キノウノショキセッテイ

- **1.シンキトウロク** .... 操作パネルで設定した値を初期状態として記憶します。この機能を実行したあと、操作パネルは電源投入時、自動リセット時にはこの設定になります。
- **2.シュッカジノセッテイ** .... **1.シンキトウロク**で登録した設定を抹消し、本体工場出荷時の設定に戻します。

5.ジドウリセット

- **1.60ビョウゴ** .... 60秒間操作パネルが操作されない場合、設定を初期状態に戻します。
- **2.90ビョウゴ** .... 90秒間操作パネルが操作されない場合、設定を初期状態に戻します。
- **3.30ビョウゴ** .... 30秒間操作パネルが操作されない場合、設定を初期状態に戻します。
- **4.15ビョウゴ** .... 15秒間操作パネルが操作されない場合、設定を初期状態に戻します。

6.ジドウセツデンモード

- **1.5フンゴ ***...................... 5分後に自動節電モードに入ります。
- **2.10 フンゴ** .... 10分後に自動節電モードに入ります。
- **3.15フンゴ** .... 15分後に自動節電モードに入ります。
- **4.シナイ** .... 自動節電モードに入りません。

7.ヨウシサイズノショキセッテイ

- **1.インチケイヒョウジ** .... 倍率選択の固定倍率を、レター、リーガル系列に便利なように表示します
- **2.A/Bケイヒョウジ ***............. 倍率選択の固定倍率を、A4やB5などのA/B系列に便利なように表示します。

次ページに続く

前ページからの続き
8.シヨウセッテイノショキカ
メニューで設定した各種設定を初期化します。
9.ゲンゴ
1.ニホンゴ * ……………………… 操作パネルのディスプレイの表示を、日本語で表示します。
2.エイゴ ……………………… 操作パネルのディスプレイの表示を、英語で表示します。
10.デモページシュツリョク
デモページを出力します。

<用紙種類/サイズ>ボタンの項目

<用紙種類/サイズ>ボタンで、次図の項目の設定ができます。
操作方法は、次のとおりです。
① <用紙種類/サイズ>ボタンを押します。
② <↑><↓>ボタンで、機能を選択します。
③ <←><→>ボタンで、機能の設定したい内容を選択します。
④ <決定>ボタンで、選択した内容を有効にします。

項目の右横にある*は、本体工場出荷時の設定を示します。

1.ヨウシ シュルイ

<↑> <↓> <←><→>

- **1.フツウシ** * ………… コピー用紙、官製はがきなどの一般的な普通紙に、コピーするときに選択します。
- **2.コートシ** ………… インクジェット専用コート紙、インクジェット専用はがきなどに、コピーするときに選択します。
- **3.コウタクシ** ………… インクジェット専用光沢紙、インクジェット光沢ハガキなどに、コピーするときに選択します。
- **4.OHPフィルム** ………… インクジェット専用OHPフィルムに、コピーするときに選択します。
- **5.アイロンプリントシ** ………… インクジェット専用アイロンプリント用紙に、コピーするときに選択します。画像が鏡に映ったように反転してコピーされます。
- **6.アツガミ/フウトウ** ………… 封筒など、厚みのある用紙にコピーするときに選択します。

2.ヨウシ サイズ

- **1.8.5×11”** ………… レターサイズ(215.9×279.4mm)の用紙にコピーするときに選択します。
- **2.8.5×14”** ………… リーガルサイズ(215.9×355.6mm)の用紙にコピーするときに選択します。
- **3.A4** * ………… A4サイズ(210×297mm)の用紙にコピーするときに選択します。
- **4.A5** ………… A5サイズ(148×210mm)の用紙にコピーするときに選択します。
- **5.B5** ………… B5サイズ(182×257mm)の用紙にコピーするときに選択します。
- **6.ハガキ/A6** ………… はがき(100×148mm)やA6(105×148mm)サイズの用紙にコピーするときに選択します。

<倍率選択(25～400%)>ボタンの項目

<倍率選択(25～400%)>ボタンで、次図の項目の設定ができます。
操作方法は、次のとおりです。
① <倍率選択(25～400%)>ボタンを押します。
② <↑><↓>ボタンで、機能を選択します。
③ <←><→>ボタンで、機能の設定したい値を選択します。
④ <決定>ボタンで、選択した内容を有効にします。

11.B5→A4

B5からA4への固定倍率拡大です。(115%)

12.A5→A4

A5からA4への固定倍率拡大です。(141%)

8

8.2 よくある質問

QUESTION

インターネットに接続できないので、最新のドライバーを入手できません。

ANSWER

カストマーコールセンター(0120-86-2209)にご連絡いただければ、CD-ROM等で郵送いたします。お問い合わせの際にはユーザー登録番号をお尋ねいたしますので、あらかじめ番号を確認しておいてください。
ユーザー登録まだのお客様は、お問い合わせの前にユーザー登録を行ってください。ユーザー登録については、「8.6 アフターサービスのご案内」(178ページ)を参照してください。

QUESTION

OSのバージョンアップをしたのですが、プリンタードライバーは同じ物を使っても良いのでしょうか。

ANSWER

OSに合ったソフトウェアをご使用ください。
プリンタードライバーは、富士ゼロックスのホームページ(http://www.fujixerox.co.jp/)からダウンロードできます。
インターネットに接続されていないなど、プリンタードライバーがダウンロードできない場合は、カストマーコールセンター(0120-86-2209)にお問い合わせください。

QUESTION

プリンタードライバーをホームページからダウンロードできません。

ANSWER

プリンタードライバーはデータ量が多いので、ダウンロードには時間がかかります。また、ご使用になっている通信環境によっても、時間は左右されます。

QUESTION ?

他社のプリンタードライバーは削除した方が良いですか。

ANSWER

特に不都合がないかぎりは、削除する必要はありません。ただし、今まで他社製品を使用していた場合は、通常使うプリンターの設定を「FX WorkCentre 2150J」に変更する必要があります。

QUESTION ?

インストールしたドライバーを削除したいのですが。

ANSWER

「アンインストール」プログラムを使用すると、ドライバーを削除できます。「アンインストール」プログラムは、[スタート]－[プログラム]－[FX WorkCentre 2150J]－[アンインストール]の順にクリックすると起動します。

QUESTION ?

インクカートリッジを交換しようとしたら、カートリッジ交換のボタンがグレー表示になっているのですが。

ANSWER

コンピューターと2150Jを接続しているケーブル（パラレルケーブル、またはUSBケーブル）か、コンピューターの環境に問題があると思われます。
ケーブルは、パラレルケーブルの場合はIEEE1284準拠のものか、USBケーブルはUSB 1.00以降準拠のものかを確認します。
正しいケーブルを使っているにもかかわらず、問題が解決されない場合は、コンピューターの環境に問題がある可能性があります。コンピューターが双方向通信をサポートしているかどうか、パソコンのパラレルポートが双方向通信用に設定されているかなどを確認します。これらに関する情報は、コンピューターに付属の説明書に記載されています。設定の確認や変更方法などは、コンピューターに付属の説明書を参照してください。
また、プリンター切り替え器などを、プリンターとコンピューターの間に装着していると、問題が発生することがあります。

インクカートリッジや用紙などの消耗品は、どこで購入できますか。

WorkCentre 2150Jを購入した販売店や、パソコン販売店で購入できます。
販売店などで購入できないときは、ホームページ(http://store.fujixerox.co.jp/)やFAX(オーダーデスクセンター:03-3342-4261)でも注文できます「8.4　消耗品のご案内」の「消耗品/オプション品の購入方法」(172ページ)を参照してください。

インクが早くなくなってしまうような気がするのですが。

電源ケーブルを頻繁に接続し直したりしていませんか。
WorkCentre 2150Jは、電源ケーブルを接続するときなどに、自動的にプリントヘッドのクリーニングを行う機能を持っています。これは、プリントヘッドのノズル(インクの噴き出し口)の目詰まりを防ぐために行うもので、プリントヘッドのクリーニングをすると、黒のインクもカラーのインクも多少消費されます。プリンターを使用する頻度が高いかたは、プリントヘッドをクリーニングする回数を減らすために、電源ケーブルを常に接続しておくことをお勧めします。なお、WorkCentre 2150Jには、節電機能があるので、電源ケーブルを接続したままでも、印刷が終了すると自動的に消費電力が18.8Wまで下がります。

白黒印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなるのはどうしてですか。

白黒印刷をしているときでも、下地にカラーを使用することがあります。このため黒インクだけではなく、カラーのインクも消費されます。
また、WorkCentre 2150Jは、電源ケーブルを接続するときなどに、自動的にプリントヘッドのクリーニングを行う機能を持っています。これは、プリントヘッドのノズル(インクの噴き出し口)の目詰まりを防ぐために行うもので、プリントヘッドのクリーニングをすると、黒のインクもカラーのインクも同時に消費されます。

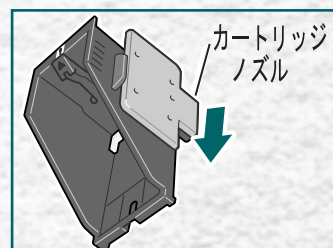
QUESTION

半年ぶりに2150Jを使用したら、印刷できなくなってしまいました。

ANSWER

2150Jをしばらく使用しないと、インクが出にくくなります。
まず、プリントヘッドのクリーニングをして、テストプリントでクリーニングの成果を確認します。この作業を3回続けてもインクが出ない場合は、ヘッドカートリッジのカートリッジノズルを、水でぬらした清潔な布でふきます。

- 「7.4　プリントヘッドのクリーニング」(134ページ)
- 「7.5　テストプリントで印刷品質を確認する」(138ページ)

QUESTION

2150Jが動いている音がするのですが、何も印刷されません。

ANSWER

まず、2150Jとコンピューターの間のケーブル(パラレルケーブル、またはUSBケーブル)や、2150Jが正しく設定されているかなどを確認します。「6.3　2150Jの状態がおかしい」のなかの「「コピー　デキマス」と表示されているのに、印刷が始まらない」(86ページ)を参照してください。
チェック項目を確認しても印刷できないときは、カストマーコールセンター(0120-86-2209)にお問い合わせください。

8

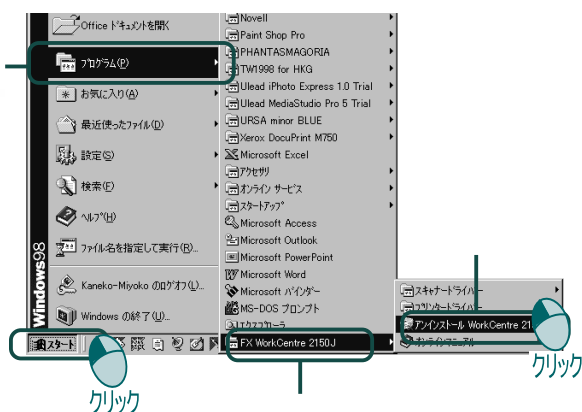
8.3

ソフトウェアの削除とバージョンアップ

ソフトウェアを削除する

1

［スタート］－［プログラム］－［FX WorkCentre 2150J］-［アンインストール］の順にクリックします。

ヒント

スキャナードライバーだけをアンインストールする場合は、［スキャナードライバー］の中の［アンインストール］を選択してください。
プリンタードライバーだけをアンインストールする場合は、［プリンタードライバー］の中の［アンインストール］を選択してください。

2

［はい］をクリックします。

3

[OK]をクリックします。

4

コンピューターを再起動します。

これで、ドライバーの削除は終了です。

バージョンアップ

ソフトウェアのバージョンアップとは、機能が向上した最新のソフトウェアをインストールすることです。できるだけ最新のソフトウェアをお使いになることをお勧めします。

最新のソフトウェアを入手するには

次の2つの方法があります。

- インターネットから入手する
  アクセス先： http://www.fujixerox.co.jp/

- 郵送で入手する
  カストマーコールセンターにお問い合わせください。
  TEL：0120-86-2209
  FAX：048-797-3301

ソフトウェアをバージョンアップするには

「ソフトウェアを削除する」（164ページ）を読んで、インストールされているソフトウェアを削除します。
そのあと、「1.1　必要なソフトウェアをインストールする」（2ページ）を読んで、最新のソフトウェアをインストールします。

8.4 消耗品について

用紙

一般的な印刷で使うには

普通紙	一般的な複写機に使われるコピー用紙(OA用紙)に印刷できます。坪量60～163g/㎡のものを使用してください。
はがき	官製はがきに印刷できます。写真やイラストを印刷するときは、インクジェット用光沢はがきをお勧めします。
封筒	市販の定形封筒の洋形2号に印刷できます。 用紙ノブは ✉(厚紙)に合わせてください。

よりきれいに印刷するには

インクジェット用紙ハイグレード(高品位印刷用コート紙)	インクジェット用コート紙です。高品位印刷に適しています。
インクジェット用フォト光沢紙	光沢のあるインクジェット専用紙です。印刷の仕上りに一歩差をつけたいというときに使用することをお勧めします。
インクジェット用光沢紙	普通紙に比べてカラーの発色性に優れています。カラーのイラストやグラフなどを使ったビジネス文書などに適しています。手軽に写真を印刷したいときにもお勧めです。
インクジェット用光沢はがき	インクジェット用光沢紙と同じ材質の、はがきサイズの専用紙です。写真を使った年賀状の印刷などに適しています。

こんな用紙も使えます

インクジェット用ラベル用紙	印刷したあとに切って使える、切れ目が入っていないタイプを使用してください。インクジェット用にコート層があるので、印刷する時は、用紙の種類で[コート紙]を選択してください。 また、用紙ノブは ✉ (厚紙)に合わせてください。
インクジェット用OHPフィルム	OHP専用の透明フィルムです。紙づまりの原因になるので、他機種用のものや複写機用のものは使用しないでください。
長尺紙(バナー紙)	A4サイズの用紙が、たてに複数枚つながっています。垂れ幕などを印刷できます。手差しトレイにセットしてください。
アイロンプリント紙(Tシャツ転写用紙)	印刷したあとに、家庭用のアイロンで布などに転写して使用します。

弊社で取り扱っている用紙の種類

商品名		商品形態/用途	型番
OA用紙	A4	**500枚/1冊、普通紙**	V381
	B5		V383
インクジェット用紙ハイグレード	A4	**100枚/1冊、コート紙**	GCAA0002
	B5		GCAA0004
インクジェット用　フォト光沢紙	A4	**20枚/1冊、写真の印刷に適しています。**	GCAA0013
	A6		GCAA0015
インクジェット用　OHPフィルム	A4	**50枚/1冊、OHPフィルム**	V390

使ってはいけない用紙は

- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 大きすぎる用紙、小さすぎる用紙
- 複写伝票のような複数枚つながった用紙
- トレース紙、カーボン紙、感圧紙、感熱紙
- のり付け面が露出している用紙、波打っている用紙
- 金属片やごみの付着している用紙
- ホチキスの針などがついている用紙
- 切り抜き部分や窓のある用紙
- 浮き彫りのある用紙
- 折りめのついている用紙
- 紙の端または角が折れたり、切れたりしている用紙
- ミシンめのある用紙
- 一度印刷した用紙（両面印刷の場合を除く）
- 直せないほど大きくカールした用紙

用紙を保管するときの注意

- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 開封後、残りの用紙は包装してあった袋などに戻して保管してください。
- 用紙は立てかけずに、平らな場所に保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。

インクカートリッジ

使用できるインクカートリッジの種類

商品名	用途	型番
K10ブラックインク	ブラックヘッドカートリッジにセットします。黒のインクです。	ＩＣＫ１０Ｋ
C20マゼンタインク	カラーヘッドカートリッジにセットします。ピンク色のインクです。	ＩＣＣ２０Ｍ
C30イエローインク	カラーヘッドカートリッジにセットします。黄色のインクです。	ＩＣＣ３０Ｙ
C40シアンインク	カラーヘッドカートリッジにセットします。青色のインクです。	ＩＣＣ４０Ｃ

取り扱い上の注意

- 新しいインクカートリッジは、取り付けや交換のときまで、開封しないでください。
- インクカートリッジは、開封後6ヶ月以内に使い切ってください。開封後、長時間経過すると印刷品質が悪くなります。
- インクカートリッジは直射日光が当たるなど、高温の場所に保管しないでください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない所に保管してください。

使用できるヘッドカートリッジの種類

商品名	用途	型番
K11Nブラックヘッド	ブラックカラー印刷用	HC11NK
C234カラーヘッド	カラー印刷用	HC234C

パラレルケーブル

使用できるパラレルケーブルの種類

商品名	用途	型番
プリンターケーブル(PC/AT用)パラレルI/Fケーブル	DOS/V機用パラレルケーブル	VD15

USBケーブルは、2150Jに同梱されています。新たにご購入される場合は、市販のUSB 1.0以降準拠のケーブルをお買い求めください。

消耗品/オプション品の購入方法

消耗品、オプション品は、WorkCentre 2150Jを購入した販売店や、パソコン販売店などでお買い求めください。
ただし、販売店などで購入できない場合には、次のどちらかの方法で、弊社にご注文ください。

● インターネットで注文する
アクセス先： http://store.fujixerox.co.jp
パソコンの画面の表示に従って、必要事項を入力すると、簡単に注文できます。

● FAXで注文する
オーダーデスクセンターFAX番号： 03-3342-4261
同梱されている『消耗品のご注文について』に、必要事項を記入してFAXでお送りください。

『消耗品のご注文について』は、コピーして使用することをお勧めします。

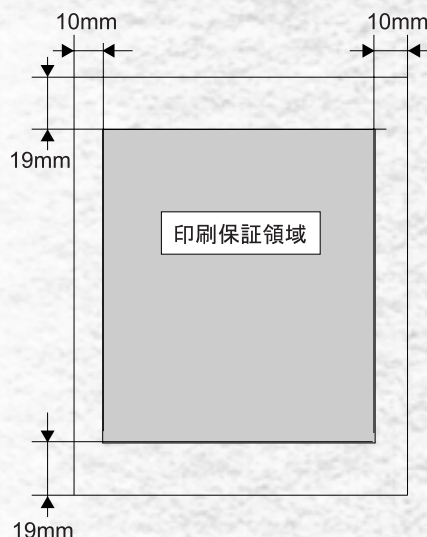
8.5 2150Jの仕様

寸法	480(横)×405(奥行き)×285(高さ)mm
質量	11.3kg
内蔵メモリー	8Mbyte
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	待機時:18.8W以下　印刷時:75W以下　節電モード時:17W
動作環境	温度:10～35℃　湿度:20～85%(ただし結露がないこと)
動作音	47dB
使用できる用紙の種類	普通紙、コート紙、光沢紙、フォト光沢紙、OHPフィルム、はがき、封筒、ラベル用紙、長尺紙(バナー紙)、アイロンプリント紙
使用できる用紙のサイズ	A4、A5、B5、はがき、封筒洋型2号(113×161mm)、レター(215.9×279.4mm)、リーガル(215.9×355.6mm)、(最小:100×148～最大:210×1188)
使用できる用紙の重さ	60～200g/m²
用紙トレイ容量	150枚(75g/m²)
排紙トレイ容量	50枚(75g/m²)
対応OS	Windows Me、Windows 98、Windows 95
インターフェイス	ユニバーサルシリアルバス(USB)* IEEE1284準拠パラレルインターフェイス
印刷方式	インクジェット方式
印刷解像度	最高1200×1200dpi
スキャナー読み取り解像度	600×600dpi
スキャナー処理解像度	50～9600dpi
スキャナーセンサー	カラーCCD
スキャン諧調	入力RGB各色10bit、出力RGB各色8bit
スキャナードライバー規格	TWAIN準拠

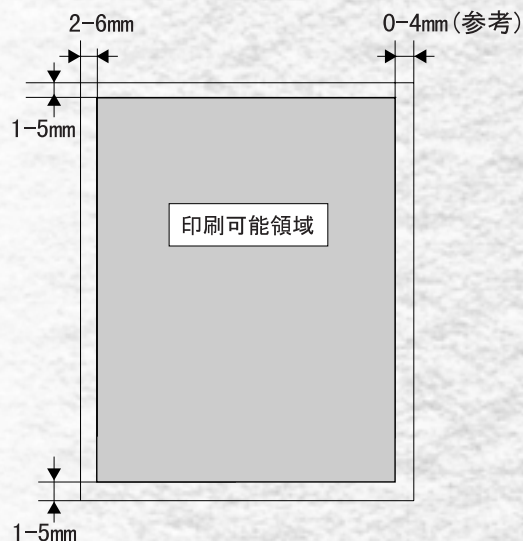
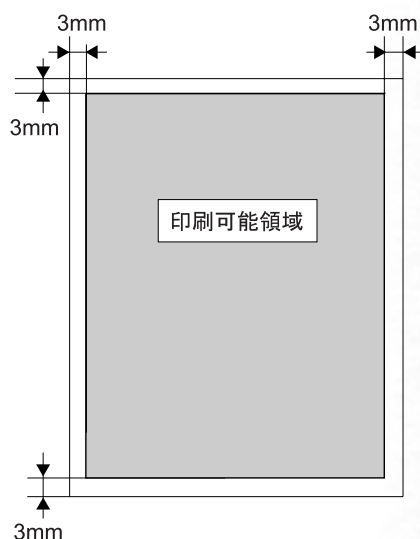
＊ USB は次のコンピューターに対応します。ただし、すべてのUSBの動作を保証するものではありません。
- Windows 98プレインストールモデル
- Windows MEプレインストールモデル
- Windows 98プレインストールモデルをWindows MEにアップグレードしたコンピューター

印刷保証領域

この範囲内に印刷することをお勧めします。
上19㎜、下19㎜、右10㎜、左10㎜を除く範囲です。

印刷保証領域の外で印刷すると、行間にすき間があいたり、重なりができてしまうことがあります。また、プリントヘッドとのこすれなどにより、用紙が汚れることがあります。

印刷可能領域

印刷、またはコピーできる範囲です。ただし、データによっては、印刷やコピーの品質が下がることがあります。
印刷する場合は、上3㎜、下3㎜、右3㎜、左3㎜を除く範囲です。
コピーする場合は、上1-5㎜、下1-5㎜、右0-4㎜(参考)左2-6㎜を除く範囲です。

8

ソフトウェアをインストールできるコンピューター

Windows Me	オペレーティングシステム	: Microsoft® Windows Millennium Edition Operating system 日本語版
Windows 98		: Microsoft® Windows® 98 Operating system 日本語版
Windows 95		: Microsoft® Windows® 95 Operating system 日本語版
Windows 2000		: Microsoft® Windows® 2000 Operating system 日本語版
Windows NT 4.0		: Microsoft® Windows NT® Operating system Version 4.0 日本語版（SP4以上）
	CPU	: Intel Pentium II 200MHz以上推奨
	内蔵メモリー	: 32MB以上
	ハードディスクの空き容量	: インストール時に50MB以上

2150Jは、IBM PC-ATおよび互換機にのみ対応しています。NEC 9800シリーズ機ではご使用になれません。

DocuWorks Ver. 3.1をインストールする前に

インストールに必要な環境

DocuWorks Ver. 3.1をインストールするには、次の環境をお勧めします。

Windows Me/98/95/2000、またはWindows NT 4.0が動作するパーソナルコンピューター

CPU	:	Pentium(100MHz)以上
メモリー	:	32 Mbyte以上
ハードディスク空き容量	:	100 Mbyte以上

インストールに必要なディスク空き容量

DocuWorks Ver. 3.1をインストールするディスクには、14Mbyte以上の空き容量が必要です。

インストール時の注意事項

Fuji Xerox WorkCentre 2150Jの[DocuWorksのインストール]ボタンを使用しない場合は、必ずDocuWorksフォルダのセットアッププログラム(SETUP.EXE)を実行してインストールしてください。

DocuWorks Ver. 3.1をインストールする前に、起動しているほかのアプリケーションを終了してください。

インストールを途中で終了した場合、DocuWorks Ver. 3.1は正しく動作しません。DocuWorks Ver. 3.1を使用するには、再度インストールを実行してください。

「ファイルのコピーができない」というエラーが発生した場合、主な原因として以下のことが考えられます。

(a)インストール先のディレクトリーまたはファイルが書き込み禁止になっています。
[対処方法]
インストール先を変更するか、書き込みが行えるようにファイルの属性を変更してください。

(b)インストール元のファイルが読めません。
[対処方法]
正しいセットアップディスクを使用してください。

インストール後にディレクトリー構成を変更したり、ファイルを移動したりしないでください。動作が保証されません。

DocuWorksに関するお問い合わせ

WorkCentre 2150Jのユーザー登録をしていただいたお客様には、DocuWorksのインストールや操作方法に関するお問い合わせをお受けいたします。お問い合わせ先は、WorkCentre 2150Jと異なりますのでご注意ください。
富士ゼロックス株式会社
カストマーサポートセンター　電話　03-3299-4963
受付時間:土、日、祝日を除く9時～12時、13時～17時25分
最新の情報は、以下のURLにアクセスしてご覧になれます。
http://www.fujixerox.co.jp/soft/docuworks

本ソフトウェアの権利

本ソフトウェア(マニュアルデータを含む)およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

8.6 アフターサービスのご案内

ユーザー登録について

お客様登録カードは、2150Jの本体に同梱されています。必要事項を記入して投函すると、WorkCentre 2150Jのユーザーとして登録されます。登録が済んでいないと、保証が受けられないことがありますので、必ずユーザー登録を行ってください。
なお、インターネットでもユーザー登録できます。

アクセス先: http://store.fujixerox.co.jp/
パソコンの画面の表示に従って、必要事項を入力すると、簡単にユーザー登録ができます。

最新のソフトウェアのご提供について

ソフトウェアは、機能の向上などのためにバージョンアップすることがあります。富士ゼロックスのホームページでは最新のソフトウェアを提供しています。

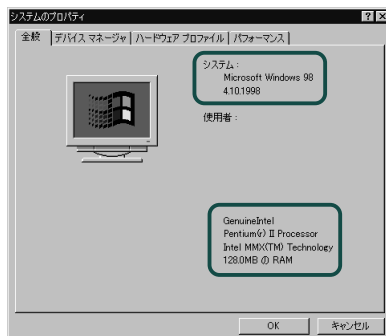
アクセス先: http://www.fujixerox.co.jp/
パソコンの画面の表示に従って、ソフトウェアをダウンロードしたら、「8.3　ソフトウェアの削除とバージョンアップ」(164ページ)を参照して、ソフトウェアをバージョンアップしてください。

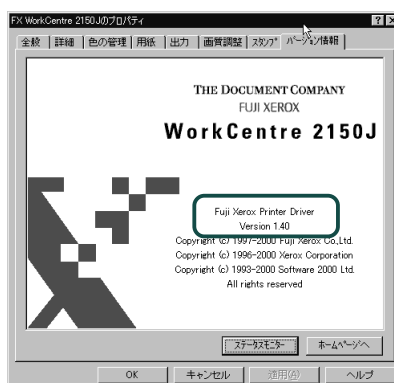
保守・操作のお問い合わせについて

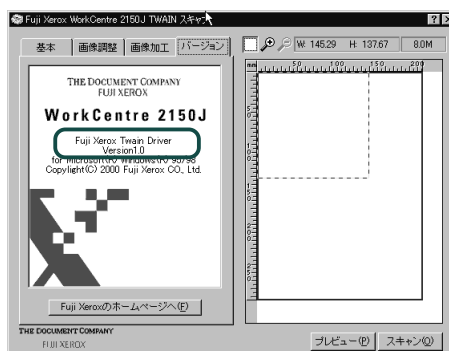
「6章　困ったときは」を読んでもトラブルが改善されない場合は、弊社のカストマーコールセンターにご連絡ください。
問い合わせをスムーズに行っていただくために、181ページにある「お問い合わせシート」の内容をご記入、ご確認のうえ、お問い合わせください。FAXでお問い合わせの場合は、同シート下段のお名前・ご住所欄もあわせてご記入ください。
なお、カストマーコールセンターのご案内は裏表紙にあります。

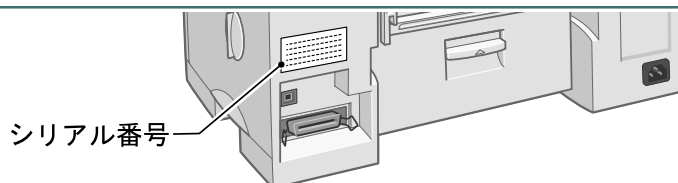
「お問い合わせシート」の項目で、調べ方がわからない場合は、次の手順を参考にしてください。

●コンピューターのOSの種類やメモリー容量などは

① [マイコンピュータ] を右ボタンでクリックしてから[プロパティ]をクリックします。
② コンピューターのOSの種類やメモリー容量などを確認します。

●プリンタードライバーのバージョンは

① [スタート]－[設定]－[プリンタ]の順にクリックします。
② 「WorkCenter 2150J」を右ボタンでクリックしてから、[プロパティ]をクリックします。
③ [バージョン情報]タブをクリックします。
④ バージョンを確認します。

●スキャナードライバーのバージョンは

① [スタート]－[プログラム]－[Fuji Xerox DocuWorks]－[DocuWorks Desk]の順にクリックします。
② [ファイル]メニューの[スキャン開始]をクリックします。
③ [バージョン]タブをクリックします。
④ バージョンを確認します。

●2150Jのシリアル番号は

2150Jの背面に貼られているシールの内容を確認します。

カストマーコールセンター行き
FAX:048-797-3301 / TEL:0120-86-2209

WorkCentre 2150J 用お問い合わせシート ～コピーしてお使いください～

【使用環境について】

2150Jに接続しているコンピューター(メーカー名/機種名):

コンピューターのOSの種類:
□Windows 98 □Windows 95 □Windows Me

コンピューターのメモリー容量: MB

使用中のアプリケーションソフトの名称とバージョン:

使用中のケーブルのメーカー名と商品名:

【2150Jについて】

プリンタードライバーのバージョン:

スキャナードライバーのバージョン:

2150JのシリアルNo.:

【トラブルの状況】

トラブルの状況:

トラブル発生までの手順

コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されている場合には、その内容:

FAXでお問い合わせの場合は、次の欄にもご記入ください。

お客様名:

電話 / FAX番号:

用語集

用　語	解　説
C	
CD-ROM	CD(コンパクトディスク)に、コンピューター用のソフトウェアや画像などのデータを記録したものです。専用の装置(CD-ROMドライブ)を使用して、記録されたデータなどを利用します。
CMYK	カラー印刷などでの色の表現方法です。色の3原色であるシアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、にブラック(K)を加えた4色を使用することから「CMYK」といわれます。カラープリンターのような「色を重ねていくもの」は、3原色を重ねていくことで色を表現します。これに対して、ディスプレイ上では「RGB」で色を表現します。→RGB
D	
dpi	Dots Per Inchの略で、1インチ(約25.4mm)幅に印刷できるドット数を表します。解像度を示す単位として使います。→解像度
DocuWorks	紙の種類やさまざまなアプリケーションで作成されたファイルを、DocuWorksのフォーマットに変換して一元化する、ドキュメントハンドリングソフトウェアです。PCのファイルフォーマットの違いという壁を無くし、紙文書を扱っているように電子文書を扱うことができます。
O	
OS	Operating Systemの略で、コンピュータのハードウェアとソフトウェアの基本的な動きを管理するソフトウェアです。アプリケーションソフトの動作の土台となります。OSの種類としては、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Macintosh、UNIXなどがあります。
R	
RGB	ディスプレイなどでの色の表現方法です。レッド(R)、グリーン(G)、ブルー(B)という光の3原色を使用することから「RGB」といわれます。テレビやディスプレイのような「自らが光を発するもの」は、3色の光を足していくことで色を表現します。これに対して、カラープリンターでは「CMYK」で色を表現します。→CMYK
U	
USB	Universal Serial Busの略で、コンピューターをプリンターやスキャナーなどの周辺機器に接続するための規格のことです。USBに対応したケーブルを、コンピューターの背面などにある差し込み口とプリンターなどの周辺機器の差し込み口に接続すると、データを転送できます。

あ

用語	解説
アプリケーションソフト	コンピューター上で作業を行う道具となるソフトウェアのことです。ワープロ、表計算、データベース、インターネットブラウザなど、さまざまなアプリケーションソフトが販売されています。
アンインストール	コンピューターにインストール(組み込むこと)したプリンタードライバーなどのソフトウェアを取り除き、インストールする以前の状態に戻すことをいいます。プリンタードライバーなどのソフトウェアをインストールすると、単純にファイルが追加されるだけではなく、システムファイルが書き換えられたりします。このため、追加されたファイルを削除するだけでは、以前の状態に戻りません。専用のソフトウェア(一般的にはアンインストーラーと呼ばれています)を使用して、追加されたファイルを削除し、システムファイルなどを元の状態に戻します。→インストール
色相(色合い)	赤や青、緑といった色味の違いをいいます。色相、彩度、明度は、色を表現するための3要素とも呼ばれます。
インクカートリッジ	一定量のインクを内蔵し、インクジェットプリンターにセットして使用します。印刷時には、ここからインクを供給します。
インストール	ドライバーなどのソフトウェアを、コンピューターのシステムに組み込み、使えるようにすることです。専用のソフトウェア(一般的にはインストーラーと呼ばれています)を使用して、ファイルを追加するだけでなく、システムファイルを書き換えたりします。

か

用語	解説
解像度	画像の細かさを示します。通常1インチあたりのドット数(単位はdpi)で表し、この数値が大きいほど解像度が高い(細部まで表現できる)といいます。
カラーマッチング	ディスプレイ上と、プリンターの印刷結果では、必ずしも色が一致しません。このようなデバイスによる色の違いを抑えて調整することを、カラーマッチングといいます。
グレースケール	白から黒までをいくつかの階調(256階調など)で表現します。

8

用語	解説
さ	
彩度	色の鮮やかさの度合いをいいます。色相、彩度、明度は、色を表現するための3要素とも呼ばれます。
スキャナードライバー	スキャナーから読み込んだデータを、PCが理解できる形式に変換するソフトウェアです。スキャナーを使用するためには、そのスキャナー専用のスキャナードライバーが必要です。
セットアップ	プリンターなどを使えるようにするために、部品を取り付けたり、必要なソフトウェアを組み込んだりすることをいいます。
た	
ダウンロード	インターネットのホームページなどで公開されているファイルを、回線を経由してコンピューターに転送することです。
は	
バージョンアップ	既存のソフトウェアの機能を追加したり、向上させたりするとところをバージョンアップといいます。使用しているソフトウェアを最新のバージョン(版)のソフトウェアに入れ替えることもバージョンアップといいます。
パラレルポート	コンピューターとプリンターを接続するポートのことです。パラレルというのは「並列」という意味で、8本や16本などの複数の導線を通じて、まとめてデータを転送することができます。
プリンタードライバー	コンピュータで作成したデータを、プリンターが理解できる形式に変換して、プリンターに送る働きをするソフトウェアです。プリンターで印刷するためには、そのプリンター専用のプリンタードライバーが必要です。
ま	
明度	色の明るさをいいます。色相、彩度、明度は、色を表現するための3要素とも呼ばれます。
ら	
レジ調整	インクジェットプリンターのプリントヘッド(インクが出る先端)の位置を調整することです。プリントヘッドを取り外して位置を調整するわけではなく、印刷されるパターンを使って、コンピューターからプリントヘッドの位置を調整します。印刷した結果、画像や文字の色がずれているときは、レジ調整をすると解決されることがあります。

索引

記号・英数字

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

ち

て

の

は

ふ

へ

ほ

み

め

ゆ

よ

ら

り

れ